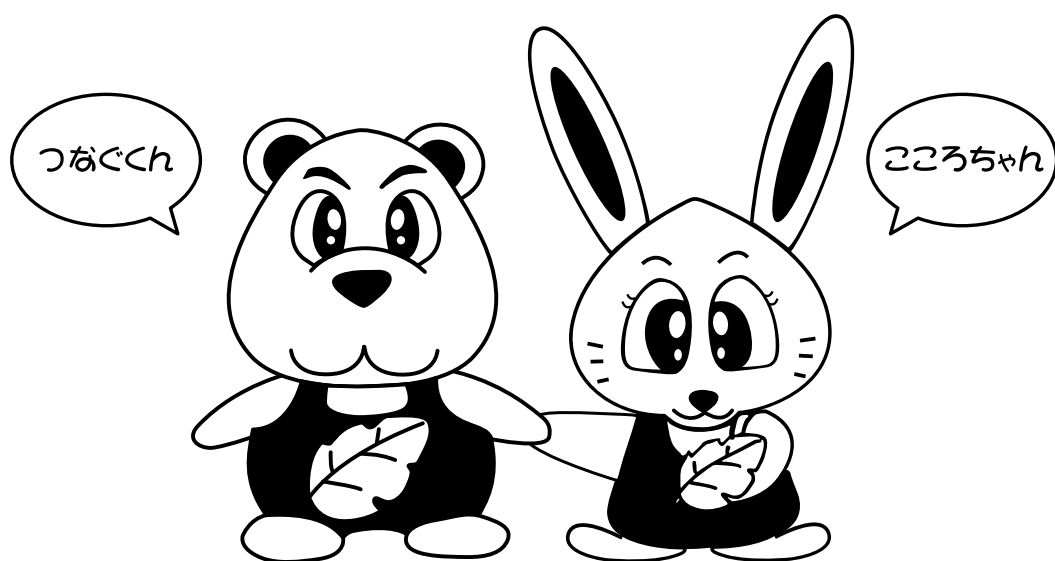


平成20年度

# 社会福祉協議会要覧

— 人と人とのつながりの持てる地域福祉の推進を —



ふれあいネットワーク



社会福祉  
法人 須坂市社会福祉協議会

## 須坂市民憲章

美しい自然に恵まれ、輝かしい伝統を受けついできたわたくしたちは、須坂のかぎりない平和と発展を願い、誇りと責任をもって、ここにこの憲章を定めます。

1. 清潔で美しいまちをつくります。
1. 健康で仕事に励みます。
1. 人間性を尊重し、おたがいに協力します。
1. 教養を深め、郷土の文化を高めます。
1. 明るく心豊かな家庭をきずきます。

昭和49年11月1日制定

## 須坂ボランティアのまちづくり推進憲章

須坂市に住むわたくしたちは、ボランティアのもつ役割の大切さを自覚し、ふれあいとおもいやりの心もち、だれもが生きがいのもてるボランティアのまちづくりの推進を誓い、ここにこの憲章を定めます。

1. すすんで地域社会に奉仕することをよろこびとします。
1. 人間愛にもとづいた実践に努めます。
1. 自らを高め合い、ともに力を合わせます。
1. 福祉の風土づくりの先がけとなります。

須坂市ボランティア活動推進協議会

平成3年3月19日制定

# 目 次

平成20年度事業計画	1
平成20年度支部事業計画	6
平成20年度会計収入支出予算書	11
平成20年度精神障害者授産施設「ぶどうの家」特別会計収入支出予算書	14
平成19年度事業報告書	16
平成19年度会計収入支出決算書	33
平成19年度末貸借対照表	37
平成19年度末財産目録	38
平成19年度精神障害者授産施設「ぶどうの家」特別会計収入支出決算書	39
監査報告書	41
平成20年度須坂市社会福祉協議会役職員名簿	42
平成20年度須坂市社会福祉協議会支部役員名簿	44
社会福祉法人須坂市社会福祉協議会定款	57
定款運営内規	65
社会福祉法人須坂市社会福祉協議会支部規約（案）	67

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会

## 平成 20 年度 事業計画

### (目標) “人と人とのつながりの持てる地域福祉の推進を”

「須坂市地域福祉活動計画・助け合い起こし」(平成 16 年度策定)にそって、「助け合い起こし」を合言葉に、誰もが住み慣れた地域で安心して豊かに暮らせるまちづくりをめざして、地域福祉の推進をしております。

“福祉”という用語は障害者や高齢者問題と思われがちですが、日常生活の中での課題(生活上の困りごと)は誰もが持っているものです。たとえば、親の介護問題、核家族による子育て問題、不登校・引きこもりなど、社会問題は身近にあり、誰もが福祉課題を抱えた当事者であると考えています。このことから、住みやすいまちづくりのためには、住民一人ひとりが自分自身の問題として、周囲に助けを求め、また、自分のできることは進んで手を貸すという、お互いさまの助け合いの精神をもつことが重要になっています。

一昨年からは、「助け合い起こし」を実践している住民組織「助け合い推進会議」により、多くの方々に助け合いの重要性についてアピールをするための「助け合い推進大会」が開催されております。これらの活動を社協としても強力に支援しつつ、住民一人ひとりの助け合い意識の高揚に努め、人と人とのつながりの持てる地域福祉の推進を図ってまいります。

介護予防事業の充実として、老人福祉センターでの介護相談を実施しております。高齢者の憩いの場としてのセンターの役割に加え、いつまでも元気に生き生き暮らしていくための「おいへの備え」の拠点として活用していただけるように努めてまいります。

#### 〈介護事業の具体的なサービス目標〉

- ◆本会は、利用者の在宅生活の継続支援を最優先します。
- ◆本会は、利用者の意思を尊重します。
- ◆本会は、介護者との連携を図り、介護負担の軽減をめざします。
- ◆常に明るい笑顔のあいさつ、思いやりと気配りのできるサービスを心がけます。
- ◆常に資質向上に努め、自己研鑽に努めます。
- ◆サービスの提供にあたっては、関係市町村、居宅介護支援事業者、NPO、地域の保健・福祉・医療サービス事業者と密接な連携を図ること、また、本会が持つ地域ネットワークを活かし総合的なサービス提供に努めます。



# 主 要 事 業 に つ い て

※市指定	⇒	須坂市からの指定管理事業
※市受託	⇒	須坂市からの受託事業

## I 地域福祉推進事業

### 1. 須坂市地域福祉活動計画 テーマ「助け合い起こし」の実行

〔誰もが住みなれた地域で、豊かに安心して暮らせるまちをつくるために、住民自身により策定された行動計画〕

#### (1) 助け合い推進体制の整備

- ・ 助け合い推進会議の支援  
役 割 助け合いのまちづくりのため活動を計画し、実行するための企画立案、実施  
構成員 一般公募の住民のほか市内福祉関係機関・団体・施設等広く参加を呼びかけ組織
- ・ 関係機関・団体による助け合い宣言の実施支援
- ・ 住民参加型助け合い支援事業の拡大・ネットワークづくり（地域の支え合いを核とした、ゴミ出し・雪かき等の日常生活支援を行なうお互いさまのまちづくり事業）
- ・ 地域のふれあいサロンを助け合いの拠点として支援強化・助け合い情報等におけるサロンネットワークの充実
- ・ すざか助け合い推進センター（助け合い推進のための活動拠点）の充実

#### (2) 助け合い起こしの重点策

- ・ およそ 50～100 数十世帯を助け合い推進の基本圏域「ご近所」と考え、世話焼きさん・助けられ上手さんの発掘支援による「ご近所福祉」の推進

#### (3) 助け合いの環境づくり

- ・ 「助け合い推進大会」の共催及び助け合い起こしの普及活動
- ・ 助けられた体験談募集「助けられ大賞」の実施支援

### 2. 啓発・広報

- (1) 広報紙「助け合い起こしすざか」・「社協要覧」の発行、パンフレット・ホームページでの情報発信・ブログでのリアルタイムの情報伝達
- (2) 長野県社会福祉大会への参加
- (3) 社協マスコット「こころちゃん」「つなぐくん」・活動計画「助け合い起こし」の広報強化

### 3. ボランティア活動推進事業

- (1) 福祉ボランティアセンターの管理運営 ※市指定
- (2) ボランティアの育成・研修事業の実施
  - ・ 一般市民を対象に、車イスの取り扱い実習のほか、ボランティア体験、施設体験、傾聴、レクリエーション、“助けられ”、“ときめき福祉”等の入門講座
  - ・ ボランティア・福祉施設体験による“サマーチャレンジボランティア”
- (3) 災害に備えてのボランティア継続研修会及び災害ボランティアの登録
- (4) ボランティア連絡協議会の活動推進

### 4. 老人福祉対策事業

- (1) 介護予防事業
  - ・ 生活支援ホームヘルプサービス事業 ※市受託  
(介護保険非該当で援護を要する方にホームヘルパーを派遣する事業)
  - ・ 生きがいデイサービス事業 ※市受託  
(介護保険非該当で、家に閉じこもりがちな 65 歳以上のひとり暮らし及び高齢世帯等の虚弱な方を対象に、老人センターを利用してレクリエーション等を通して交流をし、日中を過ごして頂く為の事業)

- (2) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 ※市受託
- (3) 食の自立支援事業（配食サービス） ※市受託  
（おおむね 65 歳以上の老人等であって、老衰若しくは心身の障害又は傷病等の理由により食事調理の困難な方に食事を宅配、併せて安否確認を行う事業）
- (4) 福祉移送サービス事業（リフト付き車両による送迎）  
（介護度 3、4、5 で車イスを利用し移動が出来る高齢者を対象に、通院等の外出を支援する事業）
- (5) 新・地域見守り安心ネットワークづくりへの協力  
（市の協力のもと、区が中心となり災害をも想定し、在宅のひとり暮らしや寝たきりの高齢者、高齢者夫婦世帯、障害者世帯等の地域での支え合い、見守りのネットワークづくりへ協力・助成を行う事業）
- (6) 寝たきり老人等いきいき外出事業  
（車イスを利用し外出が困難な高齢者等を対象に、花見等の外出を支援する事業）
- (7) 在宅介護者のつどい・ふれあい相談会 ※市受託  
（家族を介護から一時的に解放し、介護者相互の交流等により元気回復を図るため、旅行や、交流会、介護に関する相談会を行う事業）
- (8) ひとり暮らし老人安心コール事業 ※市受託  
（ひとり暮らしの高齢者へ電話によるコミュニケーションと安否確認を行う交流事業及び電話をかけるボランティアと利用者の交流会）
- (9) ひとり暮らし老人への年賀はがきの発送

## 5. 障害者福祉対策事業

- (1) 難病患者等ホームヘルプサービス事業 ※市受託  
（難病患者等の方にホームヘルパーを派遣する事業）
- (2) 重度障害者いきいき外出事業  
（車イスを利用し外出が困難な重度の障害者等を対象に、花見等の外出を支援する事業）
- (3) ふれあい広場の開催  
（ボランティア連絡協議会を中心とした約 80 団体で構成する実行委員会や企画スタッフを中心に内容を検討し、より多くの市民に福祉への理解を広げるため祭りを開催する事業）
- (4) 重度障害者希望の旅事業  
（公共機関を利用して外出や旅行が困難な重度の障害者を対象に旅行を通じて人と人とのつながりをつくり、社会参加を促進することを目的とした事業）
- (5) 須坂カッタカタまつりへの参加  
（障害者の社会参加とボランティアとの交流を目的とした事業）
- (6) 重度障害者等料理教室  
（重度の障害により調理の機会が少ない方を対象として、調理や仲間との交流の場を増やすことを目的とした事業）
- (7) 福祉移送サービス事業（リフト付き車両による送迎）  
（重度障害の車イス使用者または視覚障害者で一般の交通手段を利用することが困難な身体障害者の通院等の外出を支援する事業）

## 6. 母子・父子家庭福祉対策事業

- (1) サンタクロース派遣事業
- (2) 交通・災害遺児の激励
- (3) 母子・父子家庭親子のつどい事業等への協力

## 7. 福祉教育推進事業

- (1) 社会福祉普及校の指定及び福祉教育に対する補助事業
- (2) 小中ボランティア体験教室及び施設体験事業  
（市内小学校 5・6 年生全中学生の児童生徒を対象に、他の学校の子供たちとの交

流や、様々な福祉的メニューを体験することで、子供たちにお互いさまの助け合いの心が育まれることを目的とした事業)

- (3) 高校生ボランティアの交流会
- (4) 福祉体験出前講座の充実  
(学校や地域の依頼により、福祉体験講座の相談、講師派遣、調整等を行う事業)
- (5) 学校・施設・福祉団体等とのネットワーク研修会

## 8. 総合相談事業

- (1) 開設日  
ふれあい福祉相談 …… 月曜日から金曜日  
心配ごと相談 …… 第2・4木曜日の午前  
法律相談（弁護士） …… 第2・4木曜日の午後  
・問題解決のため、専門家とのネットワークを形成・司法書士との連携
- (2) 相談員研修会の開催

## 9. 援護事業

- (1) 生活福祉資金・離職者支援資金の貸付事業
- (2) 被災家庭の激励・見舞い（見舞金・布団セット・日用品セットの提供）
- (3) 日常生活自立支援事業（旧 地域福祉権利擁護事業）・財産管理保全サービス事業  
(高齢や障害等で年金の払い出しや支払いなどが困難な方への援助サービス)
- (4) 福祉機器貸与事業
- (5) 善意銀行歳末激励事業
- (6) その他援護事業

## 10. 基盤強化と地域福祉活動の推進

- (1) 財政基盤の確立（活動財源の確保）
- (2) 福祉基金果実の有効活用
- (3) 苦情解決システム・第三者委員会の開催
- (4) 支部活動（12支部）の充実強化
- (5) 民生児童委員協議会との連携強化
- (6) 保護司活動の支援
- (7) 関係機関（団体）、福祉施設との連絡調整

## 11. 善意銀行の管理運営

- (1) 預託金品の受託とその管理及び配分

## 12. 共同募金事業

- (1) 赤い羽根共同募金の実施とその配分
- (2) 長野県共同募金会須坂市支会事務
- (3) 街頭募金の実施

## 13. 日本赤十字社事業

- (1) 日赤社資募集の推進及び日赤社員の加入促進
- (2) 赤十字奉仕団の育成と団活動の推進
- (3) 救急法・AED・家庭看護法・水上安全法・幼時安全法等講習会の推進
- (4) 一日赤十字の開催
- (5) 献血の推進
- (6) 日本赤十字社長野県支部須坂市地区事務
- (7) 長野県赤十字救急法競技大会の開催

## II 介護保険事業

- 1 ホームヘルプサービス（訪問介護・介護予防訪問介護・居宅介護・重度訪問介護・外出介護）事業  
（高齢者・身体障害者・知的障害者・障害児・精神障害者の方にホームヘルパーが自宅へ訪問し、身体の介護や家事の援助等を行う事業）
- 2 訪問入浴・介護予防訪問入浴サービス事業  
（高齢者・障害者の方に入浴サービスを提供し、利用者の身体の清潔を保持し、心身の機能の維持を図り、可能な限り自立した日常生活を営むことを目的として行う事業）
- 3 老人デイサービスセンター（通所介護・介護予防通所介護）事業  
（日帰りで、入浴、食事の提供、機能訓練等のサービス提供を行い、孤独感の解消や、身体機能の維持を図るとともに、介護者の負担軽減を図り、利用者の日常生活の支援を行うことを目的とした事業）
  - ・デイサービスすえひろ 認知症対応型通所介護を廃止し、一般型とする(定員35名から40名とする)（一般対応とはなるが、今までどおり認知症の受け入れは継続し、個別対応を行う。すえひろの特徴である広いスペースでの重度認知症の対応が可能であり、一般対応となることで、利用料も軽減される）
- 4 居宅介護支援・介護予防支援事業  
（利用者の心身の状況及び家庭環境と利用者及び家族の意思を尊重し、介護サービス計画<ケアプラン>の作成、居宅サービスの調整、申請代行等を行う事業）
  - ・老人福祉センター「永楽荘」「くつろぎ荘」において、介護についての困りごとや元気に過ごせることを目的に介護相談を行う（永楽荘・第2木曜日 くつろぎ荘・第3木曜日）

## III 老人福祉センター「永楽荘」「くつろぎ荘」の管理運営及び須崎市老人クラブ連合会への活動協力

## IV 精神障害者授産施設「ぶどうの家」の管理運営及び障害者の社会復帰の促進

## 平成20年度 支 部 事 業 計 画

### 上部支部（穀町、上町、本上町、上中町）

- 1 福祉ボランティアのより一層の啓発と明るい町づくりを推進する。
- 2 一人暮らし老人との交流を深めるための昼食会を行う。
- 3 一人暮らし老人・寝たきり老人・身体障害者の在宅福祉活動の推進に努める。
- 4 保健補導員及び赤十字奉仕団の協力により献血運動・保健衛生事業の推進に努める。
- 5 各種の福祉募金（共同募金・歳末助け合い・日赤社資・社協会費）に協力する。
- 6 児童・青少年の健全育成に協力する。
- 7 差別のない明るい社会環境の実現を目指して努力する。

### 東部支部（中町、春木町、太子町、新町、常盤町）

- 1 役員の連絡を密にして、支部の福祉活動に寄与しましょう。
- 2 社会福祉に関する広範な知識を研鑽習得し、地域住民の良き相談相手となりましょう。
- 3 民生児童委員、主任児童委員及び保健補導員など、重要な福祉活動を担う皆様に積極的に協力しましょう。
- 4 福祉施設の視察・慰問を行い、福祉の現場を体験し活動の参考としましょう。
- 5 寝たきりのお年寄り、一人暮らしのお年寄り、お年寄りだけのご夫婦などのご家庭を定期的に訪問し、声かけや手伝いを行い、話相手になりましょう。
- 6 青少年育成委員とともに、児童、生徒など青少年の健全育成に努めましょう。
- 7 一人暮らしのお年寄り達との昼食会を開催して、相互交流を図ります。
- 8 須坂市社会福祉協議会の開催する諸事業に、協力していきましょう。

### ◎平成20年度支部事業計画

開催日	事業内容	出席役員
5月9日	東部支部総会	区長、副区長、主任児童委員、民生児童委員、保健補導員、老人会長
5月下旬	一人暮らしのお年寄り会 打ち合わせ会	民生児童委員、保健補導員
6月6日	一人暮らしのお年寄り 昼食会	区長、副区長、主任児童委員、民生児童委員、保健補導員、老人会長
9月	役員会	区長、副区長、主任児童委員、民生児童委員、保健補導員、老人会長
9月下旬	一人暮らしのお年寄り への慰問	各町単位で実施
11月中旬	福祉施設への訪問と 役員会	区長、副区長、主任児童委員、民生児童委員、保健補導員、老人会長
12月中旬	会計監査	各区長
12月中旬	支部引継ぎ	常盤町と次年度ブロック担当役員

西部支部（横町、東横町、南横町、北横町、立町、馬場町、西町、須坂ハイランド町）

- 1 福祉ボランティアの街づくりを推進する。
- 2 寝たきり老人の家庭訪問等を行い、地域住民の良き相談相手になる。
- 3 一人暮らし老人の孤立化を防ぐための交流（会食会）及び配食サービスの実施。
- 4 差別のない「明るい街づくり」運動に努める。
- 5 保健補導員と協力して献血運動の実施、保健衛生事業の推進に努める。
- 6 各種スポーツ大会を開催し体力づくりの推進を図る。
- 7 新生活運動の徹底・推進を図る。
- 8 子どもたちの健全な育成のため、各種行事への参加を働きかける。（例えば、星を見る会）

南部支部（坂田町、南原町、北原町、小山町、屋部町、八幡町、境沢町）

（目標）ふれあいと支えあいの明るい地域づくりをめざして

- 1 福祉ボランティア精神による明るい町づくりを推進する。
- 2 社協活動に対する理解を深め、福祉の高揚に努める。
- 3 各種団体と協調し、児童及び青少年の健全育成に努める。
- 4 日赤社資及び歳末たすけあい等の各種募金に協力する。
- 5 地域の「新・地域見守り安心ネットワーク」の充実を図り推進する。
- 6 保健補導員との交流を深め、保健衛生事業並びに献血運動に協力する。
- 7 寝たきり老人や一人暮らし老人の家庭訪問に努める。
- 8 一人暮らし高齢者との交流会食会を実施する。
- 9 福祉施設の視察や慰問を実施し、福祉の認識を深める。
- 10 ふれあいサロンの普及に協力し福祉の向上に努める。
- 11 新生活運動の推進に努める。

日滝支部（相森町、高橋町、大谷町、本郷町）

- 1 社会福祉活動の理解を深める。（年2回の総会開催）
- 2 民生児童委員との交流による高齢者対策を図る。
- 3 保健補導員との交流及び献血に協力する。
- 4 日赤社資及び各種募金事業の推進に協力する。
- 5 福祉施設の慰問の実施、認識を深める。
- 6 高齢者（一人暮らし）交流会食会を年2回実施する。
- 7 高齢化社会にちなみふれあいサロンの普及に協力し福祉向上に努める。
- 8 各種団体と連携し新・地域見守り安心ネットワークの策定活動する。
- 9 新生活運動の推進に努める。

豊洲支部（高畑町、南小河原町、小河原町、新田町、小島町、相之島町、北相之島町、豊島町）

- 1 誰もが住み慣れた地域で安心して、豊に暮らせるまちづくりを目指して「助け合い起こし」を合言葉に地域の各種団体との連携強化に努めて地域福祉の推進を図る。
- 2 生活習慣病の予防のため公民館と連携してウォーキング等での健康づくりを推進する。
- 3 福祉施設の視察及び慰問を実施する。
- 4 一人暮らし高齢者との交流会（昼食会）及び寝たきり高齢者、一人暮らし高齢者の歳末慰問を実施する。
- 5 各区ごとに新・地域見守り安心ネットワークの強化を図り、在宅福祉の増進をすすめる。  
（寝たきり老人、独居老人、高齢者夫婦のみ世帯、障害者世帯等の不測の事故を未然に防止するための対策会議を定期的を開く等コミュニケーション不足を防ぐよう活動する。）
- 6 高齢化社会にちなんで、各区の「ふれあいサロン」の普及を図り住民参加による「助け合い起こし」で地域福祉の推進を図る。
- 7 人権同和教育の活動を支援して、差別の無い明るい地域づくりに努める。
- 8 「豊洲地区子どもを守る会」を中心に、小・中学生の通学路等での不審者への抑止力と交通安全確保のために、登下校の際に住民と一っしょにパトロールを実施する。

【事業の実施日程】

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 1 社協豊洲支部理事会         | 5月 7日(水)  |
| 2 社協豊洲支部総会と介護施設慰問   | 6月25日(水)  |
| 3 社協豊洲支部理事会         | 9月16日(火)  |
| 4 独居高齢者交流昼食会        | 10月12日(日) |
| 5 寝たきり高齢者・独居高齢者歳末慰問 | 11月29日(土) |
| 6 社協豊洲支部理事会（反省会）    | 12月12日(金) |
| 7 社協豊洲支部新旧役員引き継ぎ会   | 1月 7日(水)  |

旭ヶ丘支部（旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン）

（目標）明るく住みよい心が通い合う町づくりの推進に努める

- 1 社協活動に対する理解を深め、福祉社会づくりに努める。
- 2 衛生部、保健指導員等の協力を得て、献血運動を推進する。
- 3 一人暮らし高齢者の交流会食会を実施する。
- 4 社協会費・日赤社資・共同募金等、福祉関係の各種募金活動に協力する。
- 5 寝たきり老人、一人暮らし老人、老人夫婦世帯および重度心身障害児等援護を要する世帯の事故防止のための組織づくりと、その活動を推進する。
- 6 交通安全に協力し、特に老人、子どもの事故防止に努める。
- 7 福祉ボランティアに関心ある町づくりの推進をする。
- 8 児童青少年の健全育成に努める。

日野支部（八重森町、沼目町、塩川町、高梨町、五閑町、村山町、田の神町）

（目標） 地域住民参加により、各々の人間性を尊重しながら、思いやりの精神をかん養し、地域住民の幸せと明るく住みよい地域づくりのために努力する。

（事業）

- 1 福社会議を開催して、支部事業の浸透と実践に努める。
- 2 福祉施設を慰問し、認識を深める。
- 3 献血運動に積極的に協力する。
- 4 本部の行う各種募金活動に協力する。
- 5 老人の福祉の向上を期し、高齢者、寝たきり老人及び、寝たきり老人の介護者を援助激励し、一人暮らしの老人との交流会「会食会」等の慰問激励を行うとともに、老人会の事業に協力する。
- 6 保育園児の健全育成のために、積極的に協力する。また、新生児にお祝を贈る。
- 7 交通事故防止に協力し、交通遺児の慰問激励を行う。
- 8 寝たきり老人、一人暮らし老人及び、重度心身障害者の事故防止のため、各区において安全対策会議を開催する。
- 9 児童、青少年の健全育成に努める。
- 10 遺族会の事業に協力し、特に慰霊法要には全員参加の上、冥福を祈る。
- 11 人権同和学習の推進に協力する。
- 12 新生活運動の推進に協力する。
- 13 福祉に関する講演会等を実施する。

井上支部（井上町、福島町、中島町、九反田町、幸高町、米持町、二睦町）

- 1 地区敬老会を開催し、老人福祉の向上と地域の融和を図る。
- 2 社会福祉会議を開催し、関係団体と連携を図り福祉の向上に努める。
- 3 福祉ボランティアの町づくり及びふれあいサロン事業を推進する。
- 4 献血運動や社協会費、共同募金に協力する。
- 5 差別のない明るい社会の実現を目指し、人権同和教育の推進に努める。
- 6 保健衛生思想の普及と実現を目指し、健康な町づくりに努める。
- 7 時代に沿った新生活運動の推進に努める。
- 8 交通安全運動に協力し、特に高齢者や子どもの事故防止に努める。
- 9 児童少年の健全育成、児童クラブの運営及び地域公民館が実施する未就園児対象の子育て支援事に協力する。
- 10 一人暮らしの老人、寝たきり老人宅の訪問活動に努める。
- 11 赤十字奉仕団を育成し、その強化充実に努める。
- 12 社会福祉施設を視察し、福祉の認識を深める。
- 13 その他社会福祉に関する諸事業に協力する。



高甫支部（上八町、下八町、野辺町、村石町、明德町、望岳台）

- 1 地域に合った福祉ボランティアの町づくり事業を推進する。
- 2 社会福祉施設の訪問と福祉活動の強化推進を図る。
- 3 社協会費、日赤社資、共同募金などの関連募金活動に協力する。
- 4 保健補導員とともに保健衛生、献血運動の推進に努める。
- 5 時代を背負う児童青少年の健全育成と明るい町づくり環境整備に努める。
- 6 子育ての環境整備と児童虐待防止対策等ネットワークづくりの推進に努める。
- 7 敬老会の開催など、高齢者の生きがい対策の推進を図る。
- 8 一人暮らし老人、寝たきり老人等の訪問活動と「一声呼びかけ運動」により事故の未然防止に努める。
- 9 一人暮らし老人との交流会、会食会等を実施する。
- 10 時代にあった新生活運動の推進に協力する。
- 11 差別のない明るい社会を目指し、人権同和教育の推進に努める。
- 12 交通安全、防犯運動に協力し、特に高齢者、子ども等弱者の事故防止に努める。
- 13 心身障害者の福祉向上に努力する。
- 14 日赤奉仕団はじめ福祉関係の育成強化を図る。
- 15 介護保険制度の普及徹底を図る。

仁礼支部（仁礼町、亀倉町、夏端町、米子町、塩野町、峰の原高原）

- 1 福祉活動の一環として、一人暮らしの老人との交流会及び喜寿の方のお祝い、昼食会を同時開催する。
- 2 児童青少年の健全育成と高齢者や障害を持つ人の福祉増進に努める。
- 3 人権同和学习を進め、明るい町づくりを推進する。
- 4 事業推進のために役員研修に努め、福祉施設の訪問や講演会を実施する。
- 5 募金活動など本部事業への参加と協力を行う。
- 6 保健補導員の協力を得て、献血運動・健康診断の推進をはかる。
- 7 新・地域見守り安心ネットワーク拡充、災害時の避難支援体制づくりをはかる。

豊丘支部（大日向町、豊丘町、豊丘上町）

- 1 人と人とのつながりを大事に、地域福祉の推進に努める。
- 2 地域の福祉活動と意識を啓発し、住みよい町づくりに努める。
- 3 児童青少年の健全育成と福祉の向上に努める。
- 4 障害を持つ人の福祉向上に努める。
- 5 一人暮らし老人等の交流を図り、昼食会を開催する。
- 6 社会福祉事業推進のため、説明会及び役員研修を実施する。
- 7 募金活動など本部の諸事業への参加と協力をする。
- 8 差別のない明るい社会を目指し、人権同和教育の推進に努める。

平成20年度 資金収支予算書

自平成20年4月1日  
至平成21年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		当期予算	前期予算	増減	備考
経常活動による収支	収入				
	会費収入	12,100	11,750	350	
	寄付金収入	550	550	0	
	経常経費補助金収入	77,623	75,840	1,783	
	助成金収入	200	70	130	
	受託金収入	69,839	71,398	△ 1,559	
	共同募金配分金収入	7,693	7,700	△ 7	
	負担金収入	6,850	7,625	△ 775	
	介護保険収入	377,154	370,644	6,510	
	自立支援費等収入	27,240	37,200	△ 9,960	
	雑収入	609	219	390	
	受取利息配当金収入	2,103	1,156	947	
	経理区分間繰入金収入	5,551	3,769	1,782	
	【経常収入計】(1)	587,512	587,921	△ 409	
	支出				
	人件費支出	408,153	406,771	1,382	
事務費支出	31,023	31,741	△ 718		
事業費支出	128,090	134,992	△ 6,902		
経理区分間繰入金支出	5,551	3,769	1,782		
【経常支出計】(2)	572,817	577,273	△ 4,456		
【経常活動資金収支差額】(3)=(1)-(2)	14,695	10,648	4,047		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入			0	
	施設整備等寄付金収入			0	
	固定資産売却収入			0	
	【施設整備等収入計】(4)	0	0	0	
	支出				
固定資産取得支出		118,500	△ 118,500		
元入金支出			0		
【施設整備等支出計】(5)	0	118,500	△ 118,500		
【施設整備等資金収支差額】(6)=(4)-(5)	0	△ 118,500	118,500		
財務活動による収支	収入				
	借入金元金償還補助金収入			0	
	借入金収入			0	
	投資有価証券売却収入			0	
	積立預金取崩収入		124,132	△ 124,132	
	その他の収入			0	
	【財務収入計】(7)	0	124,132	△ 124,132	
	支出				
	借入金元金償還金支出			0	
	投資有価証券取得支出			0	
退職共済等積立支出	11,460	10,962	498		
その他の支出	413	550	△ 137		
【財務支出計】(8)	11,873	11,512	361		
【財務活動資金収支差額】(9)=(7)-(8)	△ 11,873	112,620	△ 124,493		
予備費(10)			0		
〔当期資金収支差額合計〕(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,822	4,768	△ 1,946		
〔前期末支払資金残高〕(12)			0		
〔当期末支払資金残高〕(11)+(12)	2,822	4,768	△ 1,946		

平成20年度 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会予算総括表

(単位:千円)

	当期予算額	前期予算額	増 減
収 入	587,512	712,053	△ 124,541
支 出	584,690	707,285	△ 122,595
差 引	2,822	4,768	△ 1,946

【収入】

(単位:千円)

勘 定 科 目	当期予算額	前期予算額	増 減	備 考
I 経常活動による収支 … ①	587,512	587,921	△ 409	
1 会費収入	12,100	11,750	350	
1 社協会費収入	12,100	11,750	350	
2 寄付金収入	550	550	0	
1 寄付金収入	550	550	0	
3 経常経費補助金収入	77,623	75,840	1,783	
1 市補助金収入	77,623	75,840	1,783	
4 助成金収入	200	70	130	
1 県社協助成金収入	0	70	△ 70	
2 交付金収入	200	0	200	
5 受託金収入	69,839	71,398	△ 1,559	
1 市受託金収入	68,339	69,962	△ 1,623	
2 県受託金収入	1,500	1,436	64	
6 共同募金配分金収入	7,693	7,700	△ 7	
1 一般共同募金配分金収入	7,643	7,650	△ 7	
2 火災等見舞金収入	50	50	0	
7 負担金収入	6,850	7,625	△ 775	
1 負担金収入	6,850	7,625	△ 775	
8 介護保険収入	377,154	370,644	6,510	
1 居宅介護料収入	304,800	300,335	4,465	
2 居宅介護支援介護料収入	56,400	56,400	0	
3 利用者等利用料収入	13,098	11,509	1,589	
4 その他の事業収入	2,856	2,400	456	
9 自立支援費等収入	27,240	37,200	△ 9,960	
1 利用料収入	26,400	36,000	△ 9,600	
2 利用者負担金収入	840	1,200	△ 360	
10 雑収入	609	219	390	
1 雑収入	609	219	390	
11 受取利息配当金収入	2,103	1,156	947	
1 受取利息配当金収入	73	2	71	
2 福祉基金受取利息配当金収入	1,290	533	757	
3 敬愛基金受取利息配当金収入	740	621	119	
12 経理区分間繰入金収入	5,551	3,769	1,782	
II 施設整備による収入 … ②	0	0	0	
III 財務活動による収入 … ③	0	124,132	△ 124,132	
収 入 計 … ①+②+③	587,512	712,053	△ 124,541	

## 【支出】

(単位:千円)

経 理 区 分		当期予算額	前期予算額	増 減
1	法人運営事業	53,176	51,928	1,248
	1 法人運営費	52,799	51,551	1,248
	2 調査研究費	377	377	0
2	企画広報事業	4,742	2,687	2,055
	1 助け合い推進大会費	780	608	172
	2 広報啓発費	3,962	2,079	1,883
3	助け合い起こし支援事業	29,859	29,332	527
	1 助け合い推進センター運営費	9,012	9,328	△ 316
	2 心配ごと相談事業	1,532	1,535	△ 3
	3 地域支援体制整備事業	13,970	13,260	710
	4 福祉ボランティアセンター運営費	3,607	3,601	6
	5 市民啓発事業	921	932	△ 11
	6 養成事業	566	440	126
	7 研修事業	251	236	15
4	共同募金配分金事業	7,693	7,700	△ 7
	1 老人福祉活動事業	68	66	2
	2 障害児・者福祉活動事業	1,080	988	92
	3 児童・青少年福祉活動事業	540	550	△ 10
	4 母子・父子福祉活動事業	118	118	0
	5 福祉育成・援助活動費	5,837	5,928	△ 91
	6 援護費	50	50	0
5	生活支援事業	35,058	34,357	701
	1 生活福祉資金貸付事業費	769	769	0
	2 食の自立支援事業費	11,259	11,154	105
	3 生きがいデイサービス事業費	7,298	6,736	562
	4 安心コール事業費	622	794	△ 172
	5 安心ネットワーク事業費	831	767	64
	6 在宅介護者リフレッシュ事業費	1,350	1,381	△ 31
	7 高齢者住宅等安心確保事業費	1,778	1,778	0
	8 生活援助ホームヘルプサービス事業費	9,851	9,678	173
	9 在宅福祉入浴サービス事業費	1,300	1,300	0
6	老人福祉センター事業	52,540	54,023	△ 1,483
	1 永楽荘運営事業費	21,285	21,964	△ 679
	2 くつろぎ荘運営事業費	31,255	32,059	△ 804
法人・受託部門計 … ①		183,068	180,027	3,041
7	介護運営事業	33,078	32,866	212
	1 介護運営事業費	33,078	32,866	212
8	居宅介護支援事業	52,584	53,402	△ 818
	1 居宅介護支援事業費	26,183	53,402	△ 27,219
	2 第Ⅱ居宅介護支援事業費	26,401	0	26,401
9	ホームヘルプサービス事業	104,250	102,256	1,994
	1 訪問介護事業費	87,621	92,290	△ 4,669
	2 障害者自立支援事業費	16,629	9,966	6,663
10	通所介護事業	194,748	321,796	△ 127,048
	1 デイサービスセンターぬくもり園運営事業費	78,491	87,086	△ 8,595
	2 デイサービスセンターことぶき運営事業費	29,311	19,094	10,217
	3 デイサービスセンターすえひろ運営事業費	86,946	91,484	△ 4,538
	4 デイサービスセンター建設事業費	0	124,132	△ 124,132
11	入浴介護事業	16,962	16,938	24
	1 訪問入浴事業費	16,962	16,938	24
介護部門計 … ②		401,622	527,258	△ 125,636
支 出 計 … ①+②		584,690	707,285	△ 122,595

# 平成20年度 ぶどうの家 資金収支予算書

自平成20年4月1日

至平成21年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		当期予算	前期予算	増減	備考
授産事業による収支	収入	授産事業収入	3,109	2,499	610
		受取利息配当金収入	1	1	0
		【授産事業活動収入計】(1)	3,110	2,500	610
	支出	授産事業支出	3,110	2,500	610
		【授産事業活動支出計】(2)	3,110	2,500	610
【授産事業活動資金収支差額】(3)=(1)-(2)		0	0	0	
福祉事業活動による収支	収入	運営費収入	22,129	21,963	166
		受取利息配当金収入	1	1	0
		【福祉事業活動収入計】(4)	22,130	21,964	166
	支出	人件費支出	18,837	18,631	206
		事務費支出	89	85	4
		事業費支出	2,839	2,905	△ 66
		【福祉事業活動支出計】(5)	21,765	21,621	144
	【福祉事業活動資金収支差額】(6)=(4)-(5)		365	343	22
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入			0
		施設整備等寄付金収入			0
		固定資産売却収入			0
		【施設整備等収入計】(7)	0	0	0
	支出	固定資産取得支出			0
		元入金支出			0
【施設整備等支出計】(8)		0	0	0	
【施設整備等資金収支差額】(9)=(7)-(8)		0	0	0	
財務活動による収支	収入	借入金収入			0
		借入金元金償還補助収入			0
		積立預金取崩収入			0
		その他の収入			0
		【財務収入計】(10)	0	0	0
	支出	借入金元金償還金支出			0
		積立預金積立支出			0
		その他の支出	365	343	22
		【財務支出計】(11)	365	343	22
	【財務活動資金収支差額】(12)=(10)-(11)		△ 365	△ 343	△ 22
予備費(13)				0	
〔当期資金収支差額合計〕(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		0	0	0	
〔前期末支払資金残高〕(15)				0	
〔当期末支払資金残高〕(14)+(15)		0	0	0	

平成20年度 ぶどうの家資金収支予算内訳書

(単位:千円)

		勘定科目	合 計	ぶどうの家 授産事業部門	ぶどうの家 福祉関係部門
授産事業活動による収支	収入	授産事業収入	3,109	3,109	0
		清掃委託料収入	829	829	
		アスザック事業収入	1,300	1,300	
		共和紙器事業収入	300	300	
		自主製品事業収入	450	450	
		その他事業収入	230	230	
	受取利息配当金収入	1	1	0	
	受取利息配当金収入	1	1		
	【授産事業収入計】(1)	3,110	3,110	0	
	支出	授産事業支出	3,110	3,110	0
		清掃委託料支出	829	829	
		アスザック事業支出	1,300	1,300	
		共和紙器事業支出	300	300	
自主製品事業支出		450	450		
その他事業支出		231	231		
【授産事業支出計】(2)	3,110	3,110	0		
【授産事業活動資金収支差額】(3)=(1)-(2)	0	0	0		
福祉事業活動による収支	収入	運営費収入	22,129	0	22,129
		運営費収入	22,129		22,129
		受取利息配当金収入	1	0	1
		受取利息配当金収入	1		1
	【福祉事業収入計】(4)	22,130	0	22,130	
	支出	人件費支出	18,837	0	18,837
		職員俸給	12,607		12,607
		職員諸手当	3,691		3,691
		非常勤職員給与	147		147
		法定福利費	2,392		2,392
		事務費支出	89	0	89
		福利厚生費	50		50
		渉外費	10		10
		諸会費	29		29
		事業費支出	2,839	0	2,839
		諸謝金	130		130
		旅費交通費	209		209
		消耗品費	448		448
		器具什器費	30		30
		印刷製本費	25		25
		水道光熱費	616		616
		車輛費	314		314
		燃料費	135		135
		修繕費	100		100
		通信運搬費	240		240
	広報費	35		35	
	業務委託費	200		200	
	手数料	35		35	
	損害保険料	142		142	
	賃借料	180		180	
【福祉事業支出計】(5)	21,765	0	21,765		
【福祉事業活動資金収支差額】(6)=(4)-(5)	365	0	365		
財務活動	支出	退職共済支出	365		365
	【財務支出計】(7)	365	0	365	
	【財務活動資金収支差額】(8)=(7)	365	0	365	
〔当期資金収支差額合計〕			0	0	0

# 平成19年度 事業報告書

※市指定・・・須坂市からの指定管理事業  
 ※市受託・・・須坂市からの受託事業  
 ※前年度実績小数点以下は四捨五入で表示

## I 地域福祉推進事業

### 1. 基盤強化と地域福祉活動の推進

#### (1) 役員会の開催

- ア 監査会（5月18日 社会福祉協議会会議室）  
 平成18年度 事業概要及び一般・特別会計収入支出決算について
- イ 第133回 理事会（5月25日 須坂市シルキーホール）  
 平成18年度 事業報告、一般・特別会計収入支出決算等について
- ウ 第83回 評議員会（5月25日 須坂市シルキーホール）  
 平成18年度 事業報告、一般・特別会計収入支出決算等について
- エ 第134回 理事会（3月18日 須坂市シルキーホール）  
 定款及び定款運営内規の変更について  
 第三者委員の選任について  
 平成20年度 事業計画、一般会計・特別会計予算等について
- オ 第84回 評議員会（3月18日 須坂市シルキーホール）  
 定款の変更について  
 理事及び監事の選任について  
 平成20年度 事業計画、一般会計・特別会計予算等について

#### (2) 財源基盤の確立

- ア 基本財産 1,000,000円
- イ 社会福祉協議会会費

会費種類		19年度(円)	18年度(円)	前年度比(%)
普通会員会費（1世帯500円）	—	7,437,312	7,608,536	98%
篤志会員会費（1口2,000円）	1,471口	2,942,000	2,970,000	99%
特別会員会費（1口5,000円）	334口	1,670,000	1,515,000	110%
合計		12,049,312	12,093,536	100%

#### ウ 基金及び積立額

基金・積立金名称	18年度末額(円)	19年度増減(円)	19年度末額(円)
福祉基金	123,456,714	0	123,456,714
敬愛（ボランティア）基金	60,010,000	5,000,000	65,010,000
財政調整基金	22,643,562	822,041	23,465,603
法人部門 計	206,110,276	5,822,041	211,932,317
財政調整基金	110,653,961	605,000	111,258,961
損害補償積立預金	20,000,172	80,000	20,080,172
設備資金積立預金	140,315,523	△99,925,477	40,399,046
介護部門 計	270,969,656	△99,240,477	171,738,179
総合計	477,079,932	△93,418,436	383,661,496

### (3) 支部活動の支援

- ア 社協 12 支部事業推進の為、支部活動費の交付 交付額 3,230,000 円  
イ 役員研修視察  
5 月 14～15 日 視察先：群馬県・新潟県ほか 区長会研修視察と共催

## 2. 広報・啓発活動の推進

- (1) 広報紙「助け合い起こしすざか」発行 毎月発行 発行部数 19,000 部 全戸配布  
(2) 「社協要覧」発行 7 月発行 発行部数 950 部 役員・関係機関等へ配布  
(3) 社協ホームページ・社協情報ブログの運営管理 随時更新 ブログ 49 件掲載  
(4) 第 5 6 回長野県社会福祉大会共催（主催 長野県社協・県共同募金会）  
・ 9 月 5 日 記念表彰・シンポジウム他 上田市民会館 参加者 14 人  
県共同募金会会長表彰：梅本利美氏 吉田一江氏

### (5) 第 26 回ふれあい広場開催

- ・ ボランティア連絡協議会を含む約 80 団体で構成する実行委員会と企画スタッフを中心に、多くの市民の理解を深めることを目的に、メセナホールで開催した
- ・ 10 月 8 日 メセナホール中庭及び小ホール 参加者 約 1,000 人
- ・ アトラクション、ミニコンサート、バザー、福祉施設の自主製品等の販売、作品展示等
- ・ 実行委員会 4 回、スタッフ会議 7 回開催

## 3. 助け合い起こし支援事業

### (1) 助け合い推進会議の開催（会員 60 人）

役割 須坂市地域福祉活動計画「助け合い起こし」に基づき、助け合いのまちづくりを進める活動を企画し、実施していく。また、計画の実行状況の把握も担う

構成員 一般公募の住民のほか市内の関係機関・団体・施設等広く参加を呼びかけ組織  
指導講師 住民流福祉総合研究所 代表 木原孝久氏

- ・ 助け合い推進会議 年 4 回

活動計画を 6 つのテーマに分け、6 つの部会として計画実行が進められた  
その部会の活動を助け合い推進大会において発表

■各部会は、随時開催

### (2) 第 2 回助け合い推進大会「テーマ 助けて！と言ってみよう！！…ちょっとお願いするには…」の開催支援（社協主催の須坂市社会福祉大会を変更）

1 月 27 日 メセナ小ホール 参集者 430 人

- ・ 助け合いソング“愛の詩”披露
- ・ 助け合い推進貢献者（地域の中の「世話焼きさん」「助けられ上手さん」「助け合いのサロン」「助け合いのグループ」の活動者・団体）等の表彰



・助けられ大賞の表彰

『助けられた体験談』募集により、全国から23編の作品が寄せられ、表彰

□助けられ大賞 『「わかってください」～わが子の理解を地域に求めて～』

広島県廿日市市 住田靖代さん

□助け合い推進会議会長賞

『心地よい場所』

須坂市高橋町 高橋美香さん

□須坂市社会福祉協議会会長賞

『行ってやるで、待っておいなよ』

駒ヶ根市 唐沢 泉さん

・助け合い劇場 サロンの「つぶやき」（会員が出演）

地域の助け合いにより、“つながり”ができていく事例を楽しく紹介

・会場参加型シンポジウム「あなたならどうする？」

元気で参加していた会に、人の手を借りなければ参加できなくなった時にどうしているかを会場参集者で意見交換

(4) ふれあい福祉センター（総合相談事業）

・専任相談員1名

日常生活の悩み相談実績

	件数	内再相談	男	女	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					生計	職業	土地・家屋	家族	結婚	離婚	財産	金銭貸借	事故	消費生活	健康・医療	近隣	児童青少年	福祉	苦情	不安定	その他
計	288	127	92	198	4	3	7	47	2	17	18	26	2	3	7	5		123	1	23	
前年度	370	128	99	271	6	10	22	49	9	18	20	25	6	10	10	16		114	7	33	15

専門家とネットワークによる連携 長野県司法書士会須坂分会 堀内幸一氏

■ 相談の中で、特に日常生活の中の困りごとの内容に対しては、近所または地域とのつながりを活用して解決した

- ・病院への送迎 64件
  - ・福祉施設への送迎 6件
  - ・買い物 1件
  - ・話し相手 2件
  - ・病院内介助 10件
  - 合計83件
- 他は関係機関等を紹介

(5) 住民参加による地域福祉事業

ア 新・地域見守り安心ネットワーク事業推進

本年度より行政も一緒になり、在宅の一人暮らしや寝たきり高齢者、高齢者夫婦世帯、障害者世帯等の不測の事故を未然に防止するため、地域の見守りと災害時での避難体制作りを区が主体となり対策会議及びネットワーク組織表・地図の作成への協力

会議費助成金 483,000円（全69町区策定・1町区7,000円）

イ ふれあいサロン（気軽な楽しい集まり）立ち上がり状況

14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
18ヶ所	35ヶ所	58ヶ所	73ヶ所	76ヶ所	79ヶ所

- ・在宅看護職の会の血压測定による協力 11サロンに参加
- ・マジック、語りべ、歌、介護予防体操、ハーモニカ、腹話術、バイオリン演奏など、地域住民によるアトラクションを実施

ウ「助け合い情報（改名ふれあいサロン情報）」毎月1日発行 様々な助け合いの情報を全サロン、関係機関に発信・情報交換を行う

**(6) すざか助け合い推進センター活動**

◎気軽に立ち寄れるお茶飲み場として開放（月・火・木・金 午前9時30分～午後3時）

一人暮らし、または、家族同居でも日中一人になる高齢者の方々のお出かけ場所として活用されている

- ・『須坂の雛祭り』に参加し、七段飾り雛人形を4セット飾る。期間中は毎日開所をした
- ・「センターバザー」開催 年2回（春・秋）
- ・社協前にイルミネーションの飾りつけ（12月）
- ・隠れた芸術家発見 個人作品展を社協事務所玄関ロビーに展示（1ヶ月ごとに展示替え）
- ・県内市町村社協他視察受け入れ 10団体

**(7) 地域生活支援事業**

ア 各地区役員会総会等で福祉懇談会 社協各支部・地区民協等において実施

イ 社協支部主催ひとり暮らし老人等交流会食会 11支部開催 参加者784人

ウ 民協地域福祉活動推進事業 民協活動支援の為の活動推進費の交付

10地区 交付額 425,500円

**4. ボランティア活動推進事業**

**(1) ボランティアセンターの運営 ※市指定**

ア ボランティアの登録、斡旋、相談、需給等のコーディネート（連絡調整）

イ ボランティア情報の発信

- ・広報紙「助け合い起こしすざか」に随時ボランティア情報を掲載

ウ 福祉ボランティアセンターの管理運営

- ・月平均 36団体、356人利用

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用団体数	42	36	43	32	37	31	38	37	32	22	35	45	430	449	96%
利用人員	397	366	401	390	321	334	373	340	318	222	364	442	4,268	3,746	114%

**(2) ボランティアの育成・研修事業**

ア はじめてボランティア講座(市民向けボランティア講座)開催(全4回)

- ・これからボランティアをはじめたいと考えている住民を対象としたボランティア入門講座  
2月～3月 社会福祉協議会会議室・福祉施設等 受講者 延186人  
傾聴、認知症の理解、車いす・高齢者疑似体験、ボランティア体験他

イ 災害ボランティアコーディネーター養成講座（全4回）

・災害発生時に求められる基礎知識や、災害ボランティアセンターの役割を理解することを目的に開催

- ・農村環境改善センター 災害ボランティアセンター立上げ
- ・勤労青少年体育センター 県防災訓練で実践他

講師 NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 氏  
8月～11月 登録者22名 延87人参加

ウ ボランティア団体育成及び活動費補助 ※財源は共同募金  
補助金410,000円（ボランティア連絡協議会他 14団体）

エ 福祉施設体験教室サマーチャレンジボランティア

学生や勤労者などを対象に、夏季休暇を活用して福祉ボランティアの体験事業  
7月25日～8月23日 延63人参加

オ ボランティア保険等加入促進

保険種類	加入件数・人数
【ボランティア活動保険】	761人 35団体
【ボランティア行事用保険】	34件 延1,617人
【福祉サービス総合補償】	5件 延640人
【ふれあいサロン傷害補償】	2件 延357人

(3) ボランティア連絡協議会の活動推進

加入団体 65団体 人数 2,839人（4月1日現在）

ア ボランティア連絡協議会事務局

イ ボランティア連絡協議会総会（代議員会）開催

4月25日 社会福祉協議会会議室 参加者26人

ウ ボランティア連絡協議会運営委員会開催（年11回開催）

エ ボランティア・市民活動交流集会開催

3月16日 公民館3階ホール 参加者114人

テーマ：聴導犬を知ろう

5. 高齢者福祉対策事業

(1) 軽度生活支援・生活管理指導員派遣サービス事業 ※市受託・いきいき自立支援事業

・介護保険非該当で援護を要する方にホームヘルパーを派遣

ア 軽度生活援助… おおむね65歳以上のひとり暮らし老人等 内容：家事援助

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者	39	37	39	39	37	36	36	36	32	34	37	36	438	492	89%
利用回数	171	190	188	195	166	155	173	163	145	165	167	159	2,037	2,227	91%
時間	203	224	222	229	194	184	207	198	175	194	199	187	2,416	2,629	92%

イ 生活管理指導… おおむね 65 歳以上で基本的な生活習慣の欠如と対人関係が成立しなく社会適  
用が困難な人。内容：家事援助・身体介護

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者	3	3	1	2	2	2	1	1	2	2	1	2	22	29	76%
利用回数	18	19	13	14	15	13	14	13	15	13	13	18	178	183	97%
時 間	19	19	13	14	14	13	14	13	15	13	13	19	179	191	94%

**(2) 生きがい活動支援通所事業（生きがいデイサービス） ※市受託・いきいき自立支援事業**

・介護保険非該当で、家に閉じこもりがちなおおむね 65 歳以上のひとり暮らし老人及び高齢世帯等の虚弱を対象に、老人センターを利用してレクリエーション等を通して交流を図る

開所日… 週 4 回 開催場所…須坂市老人福祉センターくつろぎ荘・永楽荘

利用料… 1 回 600 円（軽食材料費・教材費 400 円、利用料 200 円）

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開所日数	16	17	16	17	16	14	18	16	15	15	16	16	192	191	101%
人 員	36	35	34	35	31	33	35	36	36	36	37	35	419	405	103%
利用者	131	128	130	138	110	113	142	149	124	131	154	137	1,587	1,491	106%

**(3) 福祉移送サービス事業（リフト付き車両による送迎）**

・家庭において通院等の外出が困難な高齢者および障害者の外出を支援

利用対象者… 介護度 3 以上または、身体障害者手帳 1 種 1 級及び 1 種 2 級

利用内容… 在宅福祉サービス提供施設への通所・入退所、医療機関への通院・入退院

運行範囲… 市内および、須坂市を発着地とし長野市・中野市・小布施町・高山村

利用料金… 一回につき 2km まで 300 円、以降 5km 毎に 100 円の加算

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用回数	262	278	236	207	229	183	201	174	137	185	144	154	2,390	3,243	74%

1月30日 須坂市福祉有償運送運営協議会が開催され、登録更新が認可された（有効期間 2 年間）

**(4) 食の自立支援事業 ※市受託・いきいき自立支援事業**

・おおむね 65 歳以上の高齢者等で、老衰、心身の障害、傷病等の理由により食事の調理の困難な方に、配食サービスにより栄養の偏りがちな食生活の改善と、併せて安否確認を行う

利用料… 1 食 400 円（おかずのみ 350 円）

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用人員	138	134	135	139	139	137	136	140	137	131	128	130	1,624	1,484	109%
配食数	4,096	4,331	4,149	4,427	4,170	4,142	4,323	4,202	4,081	4,044	3,721	4,098	49,784	46,022	108%

1 日平均 昼食 6 2 食、夕食 7 3 食

**(5) 在宅介護者リフレッシュ事業 ※市受託・家族介護者交流事業**

・在宅での介護者の心身リフレッシュを目的に、介護者相互の交流等により日常の悩みや疲れをとるため、旅行と介護や障害の制度に関する相談会を行う

ア 在宅介護者のつどい 11月13日～14日一泊二日 行き先 石和温泉郷 参加者29人  
 イ 在宅ふれあい相談会 2月29日 ふれあい健康センター「湯っ蔵んど」 参加者41人

**(6) いきいき外出事業 (身体障害者対象も併せて記載)**

・車いす利用者で、ひとりでは外出が困難な高齢者等を対象に、花見等の小旅行を支援

ア 善光寺参拝(2回) 9人参加 イバラ公園(3回) 15人参加  
 ウ 木島平のダリア見学と湯田中足湯(2回) 14人参加 エ NHK見学(2回) 10人参加  
 オ 菊花展(2回) 12人参加 カ 紅葉・米子瀑布(2回) 11人参加  
 実施回数13回 延71人

**(7) 一人暮らし老人安心コール事業の実施 ※市受託事業**

・一人暮らし高齢者に対し、ボランティアからの電話により、定期的なコミュニケーションを図るとともに安否確認も行う

週2回 火・木 実施 利用者148人 月平均 459回

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
通話数	373	616	522	578	453	394	451	566	373	354	493	339	5,512	5,496	100%

・ボランティアと利用者との交流会 3月5日 老人福祉センターくつろぎ荘 参加者75人

**(8) すえひろハイツ高齢者住宅生活援助事業の実施 ※市受託事業**

・高齢者が安全で住みやすく楽しく生き生きと暮らしてゆくため、日常生活上の相談や援助を実施  
 シルバーハウジング入居者…18人

生活相談業務…13回 一時的家庭援助…11回 関係機関へ連絡…5回 家族へ連絡…4回  
 ふれあいサロンの開催…12回、延参加人数75人

緊急システム作動件数…8件【電話対応…5件、誤報等…2件、水センサー…1件】

**6. 障害者福祉対策事業**

**(1) 障害者自立支援法関係ホームヘルプサービス事業**

・身体障害児・者、知的障害者、精神障害者の方にホームヘルパーを派遣

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
人員	33	33	33	33	31	33	33	34	36	37	35	37	408	399	102%
利用回数	768	781	702	647	671	683	716	699	719	760	709	789	8,644	11,459	75%
時間	644	679	695	612	643	660	684	685	691	722	718	779	8,212	9,065	91%

**(2) 難病患者等ホームヘルプサービス事業 ※市受託事業**

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
人 員		1	1	1	1	1		1					6	2	300%
利用回数		4	8	9	8	6		1					36	5	720%
時 間		8	16	14	13	11		11					73	9	811%

**(3) 重度心身障害児（者）入浴サービス事業 ※市受託事業**

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
人 員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	100%
利用回数	3	7	7	7	7	4	9	7	7	7	8	7	80	93	86%

**(4) 重度心身障害者「希望の旅」事業**

- ・公共交通機関を利用して外出や旅行が困難な重度の障害者を対象に旅行を通じて人との交流を深め、社会参加を促進する（隔年により、一泊二日と日帰りの旅行を実施）

6月19日 日帰り 行き先 鬼押し出しと軽井沢 参加者34人

**(5) 須坂（カッタカタ）まつり「踊りの祭典」への参加（連名 社協ボランティア連）**

- ・障害者の社会参加とボランティアとの交流を目的

7月21日 参加者78人

**(6) 重度障害者等料理教室**

- ・重度の障害により調理の機会が少ない方が、ボランティアとの交流により、調理の楽しさや障害の程度に応じた調理方法等により、生活の充実を図る

在宅の重度障害者（年2回） 公民館 参加者23人

**7. 母子・父子家庭福祉対策事業****サンタクロース派遣事業**

- ・ボランティアがサンタに扮し、子どもたちに夢と希望を届け、健やかに成長することを願い、地域でこどもを育てる環境をつくる

12月24日 実施世帯5世帯10人の子どもにプレゼントを手渡す ボランティア6人参加

**8. 福祉教育推進事業****(1) 福祉教育ネットワーク会議**

- ・市内小・中・高校及び福祉施設ボランティア団体等の連携を図る

5月31日 福祉教育に関する情報提供・意見交換（市内小・中・高校と協議）

社会福祉協議会会議室 参加者20人

2月26日 一年間の振り返り・研修

演題 「これからの福祉教育」

講師 十文字学園女子大学 講師 佐藤 陽 氏

社会福祉協議会会議室 参加者22人

**(2) 社会福祉普及校指定及び活動費補助**

補助金額 小学校 7 校、中学校 3 校、高校 1 校 総額 193,493 円

**(3) 小中学生ボランティア体験教室（全 5 回）**

- ・全小・中学校の児童・生徒を対象に、体験をとおして社会のつながりに気づき、感動し、共感し、連帯することのできる人間性を育むことを目的とする

内容 保育体験、市内の観光地のバリアフリー調査、障害者スポーツ、国際ボランティア他  
7 月～12 月 社会福祉協議会他 登録者 23 人 参加者延 85 人

**(4) 福祉ボランティア体験出前講座**

- ・学校や地域の依頼により、体験講座の相談、講師派遣の調整、用具貸出を行う

ア 講師派遣調整 22 件（車いす体験 7 件、高齢者疑似体験 5 件、手話体験 2 件、  
点字・アイマスク体験 3 件、当事者交流 5 件）

イ 用具貸出 26 件（車いす 8 件、高齢者疑似体験セット 6 件、ビデオ 2 件、  
点字器・アイマスク 10 件）

**9. 心配ごと相談所の開設**

**(1) 心配ごと相談所（須坂市公民館相談室）実施状況**

ア 相談員：専任相談員、民生児童委員、弁護士

イ 開設日：第 1、3、5 土曜日 第 2、4 木曜日（定例相談日）午前 9 時～午後 4 時

（※第 2・4 木曜日 弁護士による法律相談併設、事前予約制 午後 1 時～4 時）

相談利用者数		244人（男94人、女150人）																	合計	前年度	前年度比
相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	生計	職業	土地家屋	家族	結婚	離婚	財産	金銭貸借	事故	消費生活	健康医療	近隣	児童青少年	福祉	苦情	不安定	その他				
取扱件数			3	14	9	5	47	32	33	6	9	2	7		1			23	191	200	96%
処理状況	解決		2	13	9	4	43	32	23	4	9	2	7		1			21	170	170	100%
	継続		1			1	3		6	2								2	15	24	63%
	他機関			1			1		4										6	6	100%

**(2) 心配ごと相談所相談員研修会**

2月25日 講演「傾聴とコミュニケーションについて」

講師 フリージャーナリスト 内山二郎氏

公民館 3 階ホール 参加者 119 人

**10. 援護事業**

**(1) 生活福祉資金・離職者支援資金の貸付、償還**

- ・低所得者世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に自立生活のための資金を貸付

生活福祉資金	貸付 47 件	貸付残高 46,376,586 円
離職者支援資金	貸付 3 件	貸付残高 1,563,150 円

新規相談件数 9 件 新規貸付件数 4 件 貸付金額 4,200,000 円（すべて生活福祉資金）

**(2) 地域福祉権利擁護事業・金銭管理財産管理保全サービス事業**

- 福祉サービス利用に関わる契約やお金の出し入れ、通帳等の預かり支援

地域福祉権利擁護事業 (認知症高齢者・知的及び精神障害者対象)	契約件数 18件	新規 3件
金銭管理・財産保全サービス (外出困難者が対象)	契約件数 9件	新規 0件

- 金銭管理・財産保全サービス事業運営監視委員会 7月9日 社協2階大会議室  
事業の適正運営を監視し指導助言を行なう、法律・税務・福祉・保健等分野から選出された5人の委員により構成  
運営監視委員による外部監査 10月31日 花見武吉委員(税理士)

**(3) 福祉車両移送サービス(車両貸出)事業**

- 車いす利用者で家族が運転する方にリフト付きの福祉車両を貸出  
利用回数 113回(市内66回 市外47回) 昨年85回

**(4) 福祉機器貸与事業**

機器名	延貸出数	機器名	延貸出数
車いす(長期)	9台	ギャジベッド	40台
車いす(短期)	151台	歩行器	9台
エアーマット	2台		

**11. 善意銀行の管理運営**

**預託金品の受託及び配分**

- 金品等寄付状況 [法人] 29件 金品寄付 822,041円・413件物品  
[介護] 11件 金品寄付 605,000円・1件物品
- 障害児者介護者慰労金 12月 75件 380,000円

**12. 共同募金事業**

- 民間の社会福祉の活動の支援、地域の助け合い・支え合いの啓発
- 長野県共同募金会須坂市支会事務局

**(1) 共同募金運動の実施 10月1日～12月31日**

**(2) 共同募金運動の実績と内訳 目標額 10,252,000円 実績額 10,524,976円(102%)**

戸別募金 8,277,940円	法人募金 1,384,500円 (696社)	職域募金 440,306円 (24事業所)
学校募金 107,310円 (12校)	街頭募金 115,610円 (18ヶ所)	団体・個人募金 199,310円



**(3) 共同募金の分配事業**

- ・ 社会福祉団体・ボランティア活動費助成事業 21 団体 810,000 円
- ・ 民間保育園・小規模作業所への施設整備補助事業 5 施設 296,000 円
- ・ 障害者施設への施設整備補助事業 13 施設 288,470 円
- ・ 社協事業への配分 支部活動費、学校での福祉教育支援、ふれあい広場開催、  
 広報紙作成費他 6,322,070 円

**13. 日本赤十字社事業**

- ・ 日本赤十字社事業の推進、赤十字思想の普及等
- ・ 日本赤十字社長野県支部須坂市地区事務局

**(1) 日赤社資募集目標額** 目標額 7,340,000 円 実績額 7,354,228 円 (100%)

**(2) 日赤社員増強運動の一環として社員加入の推進**

法人社員 641 社、個人社員 2,571 人 加入

**(3) 救急法等各種講習会の開催**

幼児安全法 1 回、AED 講習会 1 回、炊出し講習会 2 回

**(4) 赤十字奉仕団の育成と団活動の推進**

- ・ 赤十字奉仕団名簿の作成 正副分団長会議の開催  
 6 月 19 日 須坂市シルキーホール 3 階会議室 参加者 50 人

**(5) 一日赤十字（体験）事業開催**

- ・ 赤十字について、救急法講習会、自動体外式除細動器のデモンストレーション、炊き出し訓練等の開催  
 7 月 7 日 旭ヶ丘小学校にて 参加者 130 人

**(6) 献血運動の推進**

ア 地区別実績表 採血者総数 327 人

実施月日	支部名	採血者数	実施月日	支部名	採血者数	実施月日	支部名	採血者数
4月24日	社 協	17 人	6月21日	旭ヶ丘	16 人	1月23日	南 部	41 人
5月10日	井 上	26 人	10月1日	社 協	14 人	2月20日	高 甫	66 人
5月10日	西 部	24 人	11月9日	仁 礼	12 人	3月28日	日 野	61 人
6月1日	豊 丘	7 人	12月5日	上部東部	12 人			
6月1日	日 滝	12 人	1月23日	豊 洲	19 人			

## II 老人福祉センターの管理運営

### 1. 老人福祉センター永楽荘の運営

#### (1) 月別利用実績

区分 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開館日数	24	24	26	25	27	23	26	24	23	23	24	25	294	294	100%
延利用人員	2,828	2,351	2,599	2,546	2,241	2,045	2,608	2,430	2,484	2,535	2,847	2,998	30,512	31,824	96%
内団体利用人員	1,000	690	893	788	551	723	809	687	592	603	722	823	8,881	8,515	104%
内入浴者数	2,065	1,783	1,912	1,926	1,818	1,501	1,901	1,858	1,974	2,089	2,272	2,335	23,434	24,997	94%
健康相談	9	15	15	14	11	19	16	10	17	27	16	14	183	228	80%

(2) 入浴料金 2,120,750 円（内訳：100 円券 20,706 人、50 円券 987 人、200 円券 4 人）

#### (3) 健康相談

毎月第 2・4 火曜日 夏端町・春日榮保健師

#### (4) サークル活動

詩吟、書道、手芸、童謡、かるた会、大正琴第一、大正琴第二、民謡、折り紙、俳句、俳画、陶芸、囲碁 13クラブ

練習日 毎月 1～2 回（囲碁除く）、囲碁 毎日

#### (5) 永楽荘利用の市老連会議

評議員会	2 回	指導者研修会	1 回
理事会・代表幹事会	7 回	人権同和学習会	2 回
広報委員会	3 回	健康体育祭実行委員会	2 回
女性部研修会	2 回	文化祭打合せ	2 回

#### (6) 市老連文化祭

10 月 25 日～26 日 展示の部 10 月 26 日 舞台の部

#### (7) 工事の状況（10 万円以上）

ア 源泉管修繕工事	189,000 円
イ 浴槽上り石張替・踏み台及び手摺改修工事	672,000 円

#### (8) 清掃奉仕活動等

4 月 2 日永楽会	6 月 25 日東部ブロック	6 月 23 日須高建設産業労組無料修繕
7 月 12 日西部ブロック	8 月 9 日上部ブロック	9 月 13 日日滝ブロック
10 月 11 日旭ヶ丘ブロック	11 月 8 日豊洲ブロック	

## 2. 老人福祉センターくつろぎ荘の受託運営 ※市指定

### (1) 月別利用実績

区分 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開館日数	24	24	26	25	27	23	27	24	23	23	24	25	295	295	100%
延利用人員	4,077	4,171	3,681	3,555	3,324	3,636	4,313	3,980	3,907	3,795	4,392	4,260	47,091	52,273	90%
内団体利用人員	1,693	2,046	1,648	1,664	1,569	1,833	1,975	2,120	1,937	1,635	2,268	2,063	22,451	22,063	102%
内入浴者数	2,819	2,566	2,350	2,291	2,105	2,254	2,349	2,367	2,470	2,651	2,641	2,553	29,416	33,273	88%
健康相談	58	37	56	71	65	45	68	47	43	25	44	60	619	751	82%
博物館等見学(件)	4				2	3	1	2				3	15	18	83%

(2) 入浴料金 2,368,000 円 (内訳：100 円券 21,886 人、50 円券 3,588 人)

(3) 健康相談 毎月第 1・3 火曜日 夏端町・春日榮保健師

### (4) サークル活動

ダンスくつろぎ会、ピンポン同好会、楓クラブ (体操)、ピンコロクラブ (体操)、もみじ会 (体操)、あやめ会 (サロン)、野菊の会 (サロン)、高齢者健康クラブ 8 クラブ

### (5) 施設開放

10 月 27 日 (土) ~28 日 (日)

### (6) 修繕工事の状況 (10 万円以上)

ブラインド修理・取付け 141,750 円  
 冷却水ポンプモーター交換 186,900 円  
 二階給気ダクト・中間ファン結露修理 199,500 円

### (7) 清掃奉仕活動等

5 月 18 日高甫ブロック 6 月 15 日南部ブロック 7 月 20 日井上ブロック  
 8 月 27 日豊丘ブロック 9 月 20 日日野ブロック 10 月 19 日仁礼ブロック

### Ⅲ 介護保険事業の経営

#### 1. 訪問介護事業

・ホームヘルパーが居宅へ訪問し、身体の介護や家事の援助等を行い可能な限り自立した日常生活を営むことを目的に実施。

・介護予防対象者についても、自力では困難な行為へのホームヘルプサービスを提供。

[内容] 食事・衣類着脱・排泄・入浴介助、身体の清拭、調理、洗濯、掃除、整理整頓、買物等、その他日常生活に必要な援助の実施

(1) 営業日及び営業時間 365日 24時間体制

#### (2) 利用実績

ア 介護保険 月平均…約 1,983 件

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	112	123	121	118	114	109	115	109	105	104	97	102	1,329	1,599	83%
利用件数	2,193	2,374	2,203	2,002	1,801	1,820	1,950	1,855	1,942	1,918	1,784	1,948	23,790	28,994	82%
延時間	1,777	1,910	1,958	1,614	1,485	1,462	1,564	1,449	1,489	1,455	1,366	1,461	18,990	23,477	81%

イ 介護予防 月平均…約 282 件

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	50	51	51	55	50	51	49	52	51	52	52	49	613	388	158%
利用件数	267	320	296	297	287	270	289	300	274	259	267	253	3,379	2,239	151%
延時間	331	388	364	374	352	334	361	373	347	317	321	310	4,172	2,900	144%

#### 2. 訪問入浴介護事業

・利用者の身体の清潔を保持するため、入浴サービスを提供し、心身の機能の維持を図り、可能な限り自立した日常生活を営むことを目的に実施

(1) 営業日及び営業時間 月～金 (9:00～17:00) 必要な場合祝祭日の営業  
1日・移動入浴車1台につき4～5人対応

#### (2) 人員配置及び移動入浴車の配備状況

・特殊移動入浴車両 軽自動車タイプ 2台

(3) 利用実績 月平均…約 84 件

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	20	22	21	20	17	18	21	18	19	22	23	25	246	254	97%
利用件数	85	100	84	87	79	75	91	73	78	82	89	90	1,013	1,067	95%

### 3. 通所介護事業

- ・ 日帰りで、入浴、食事、機能訓練等のサービス提供を行い、孤独感の解消や、身体機能の維持を図るとともに、介護者の負担軽減を図り、利用者の日常生活の支援を行うことを目的に実施。
- ・ 介護予防対象者には、運動機能向上訓練を行い、定期的に体力測定、評価を行う。
- ・ 平成 18 年度に基礎設計、用地取得等を行ったデイサービスセンターことぶきの移転新築、ぬくもり園の増改築を平成 19 年度に着工した。

ぬくもり園は、浴室を増築し、旧浴室を静養室・介護予防トレーニング室に改修し、ベッドの増床・介護予防運動の充実を図った。

また、雨水を地下タンクに貯水しトイレの排水や花壇の水撒き等に利用、既設の合併処理浄化槽を活用しての雨水浸透枡の設置、駐車場は透水舗装として環境に配慮した。

○建築主体業者 株式会社中沢工務店 110,250,000 円

○10 月 2 日 竣工式を開催（終了後、利用者と昼食会を開催）

#### (1) 営業日及び営業時間

- ・ぬくもり園（村石町） 月～日（9:00～17:00）一般型 定員 35 名
- ・ことぶき（村石町） 月～日（9:00～17:00）認知症型 定員 12 名
- ・すえひろ（馬場町） 月～日（9:00～17:00）一般型 定員 35 名・認知症型 定員 6 名

#### (2) 利用実績

ア ぬくもり園（一般） 一日平均…約 21 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	94	93	91	94	93	93	88	91	92	91	91	92	1,103	1,160	95%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	363	362	100%
利用件数	659	672	646	679	659	653	652	564	669	615	608	590	7,666	8,021	96%

イ ぬくもり園（予防） 一日平均…約 5 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	24	25	25	27	27	27	26	29	26	28	28	27	319	179	178%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	363	362	100%
利用件数	132	144	139	163	173	152	158	164	147	161	168	175	1,876	952	197%

ウ ことぶき（認知症） 一日平均…約 9 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	24	26	26	26	27	27	25	29	30	32	32	29	333	324	103%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	363	362	100%
利用件数	237	242	256	275	295	291	285	276	302	291	272	289	3,311	2,821	117%

エ すえひろ（一般）※市指定 一日平均…約 23 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	108	103	101	99	97	96	95	96	92	87	86	85	1,145	1,284	89%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	363	362	100%
利用件数	741	726	733	749	728	726	733	675	678	600	616	646	8,351	7,979	105%

オ すえひろ（認知症）※市指定 一日平均…約 2 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	8	8	8	8	8	8	6	6	5	5	4	4	78	152	51%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	363	362	100%
利用件数	56	63	59	62	51	61	50	47	44	38	26	25	582	1,161	50%

カ すえひろ（予防）※市指定 一日平均…約 4 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用者数	19	21	20	20	21	24	22	21	23	22	21	21	255	167	153%
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	363	362	100%
利用件数	101	128	120	121	131	130	139	120	135	115	113	114	1,467	966	152%

4. 居宅介護支援事業

- ・ 利用者の心身の状況及び家庭環境と利用者及び家族の意思を尊重して、介護サービス計画（ケアプラン）の作成、居宅サービスの調整、申請代行等を行う

(1) 営業日及び営業時間 月～土（8:30～17:30）

(2) 利用実績

ア 介護保険利用件数 月平均…第Ⅰ居宅 208 件・第Ⅱ居宅 157 件利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
第Ⅰ居宅	368	213	202	209	190	191	191	187	196	187	174	188	2,496	4,564	92%
第Ⅱ居宅	—	151	152	162	162	153	171	153	156	160	152	149	1,721		

- ・ 平成 19 年 5 月より第Ⅱ居宅介護支援事業所開設  
中重度の利用者や地域包括支援センターから紹介された支援困難ケースに対し積極的に取り組んでいます

イ 介護予防 月平均…62 件利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
利用件数	63	64	62	61	61	62	64	64	61	61	61	63	747	621	120%

(3) 老人福祉センターにおいて介護相談の受付

- 第 2 木曜日 永楽荘
- 第 3 木曜日 くつろぎ荘

#### IV 須坂市精神障害者授産施設「ぶどうの家」

※市指定

##### 1. 利用状況

登録者 男 15 人 女 6 人 計 21 人  
 平均年齢 男 41 歳 女 41 歳 全体 41 歳  
 一日平均 約 19 人利用

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	前年度比
開所日数	20	21	21	20	23	19	22	21	19	19	20	20	245	247	99%
登録人数	21	21	21	21	21	21	20	20	21	21	21	21	250	333	75%
通所実人員	18	19	19	20	19	19	18	18	19	18	19	20	226	286	79%

##### 2. 体験通所者・見学者の受入れ

・体験通所者 2 人 ・見学者、相談者 11 人（延べ人数）

##### 3. 作業内容

・フリーズドライ製品のセットアップ ・菓子類の箱折り  
 ・市保健センター清掃 ・新町公衆トイレ清掃  
 ・社協清掃 ・自主製品（マット、筆立など）

##### 4. 行事等

・花見、紅葉狩り ・一泊研修旅行 ・ふれあい祭り、感謝のつどい  
 ・避難訓練（年 2 回） ・健康講話（年 1 回） ・料理実習（年 2 回）  
 ・ソフトバレー交流会参加 ・あった会参加 ・精神保健福祉セミナー参加  
 ・リフレッシュタイム（毎週 1 回 主に軽スポーツ）

# 平成19年

## 社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会決算書

4000 須坂市社会福祉協議会

### 資金収支計算書

(自)平成19年4月1日 (至)平成20年3月31日

第1号様式

須坂市社会福祉協議会

(単位:円)

期 定 科 目		予 算	決 算	差 異	備 考	
經常活動による収入	会費収入	11,750,000	12,049,312 Δ	299,312		
	寄付金収入	6,428,000	6,427,041	959		
	共同募金配分金収入	7,767,000	7,736,540	30,460		
	經常経費補助金収入	75,840,000	71,460,109	4,379,891		
	自立支援費等収入	37,200,000	29,492,551	7,707,449		
	介護保険収入	370,644,000	376,423,434 Δ	5,779,434		
	助成金収入	70,000	34,000	36,000		
	受託金収入	71,519,000	68,989,136	2,529,864		
	負担金収入	7,637,000	7,885,243 Δ	248,243		
	雑収入	13,154,000	13,553,221 Δ	399,221		
	受取利息配当金収入	1,156,000	2,784,742 Δ	1,628,742		
	経理区分間繰入金収入	3,769,000	3,689,843	79,157		
	經常収入計 (1)	606,934,000	600,525,172	6,408,828		
	支出	人件費支出	424,595,000	394,187,409	30,407,591	
事務費支出		34,786,000	28,477,431	6,308,569		
事業費支出		141,663,000	122,840,901	18,822,099		
借入金利息支出		0	0	0		
他会計区分間繰入金支出		655,000	654,006	994		
経理区分間繰入金支出		3,769,000	3,689,843	79,157		
經常支出計 (2)		605,468,000	549,849,590	55,618,410		
經常活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	1,466,000	50,675,582 Δ	49,209,582			
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	0	0	0		
	施設整備等寄附金収入	0	0	0		
	固定資産売却収入	0	0	0		
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0		
	支出	固定資産取得支出	118,500,000	114,261,112	4,238,888	
元入金支出		0	0	0		
施設整備等支出計 (5)		118,500,000	114,261,112	4,238,888		
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	Δ 118,500,000	Δ 114,261,112	Δ 4,238,888			
財務活動による収入	借入金収入	0	0	0		
	投資有価証券売却収入	0	0	0		
	借入金元金償還補助金収入	0	0	0		
	積立預金取崩収入	124,132,000	127,619,228 Δ	3,487,228		
	その他の収入	12,735,000	12,734,106	894		
	財務収入計 (7)	136,867,000	140,353,334 Δ	3,486,334		
	支出	借入金元金償還支出	0	0	0	
		投資有価証券取得支出	0	0	0	
		積立預金積立支出	6,428,000	34,209,792 Δ	27,781,792	
		その他の支出	10,962,000	10,356,709	605,291	
流動資産評価減等による資金減少額等		0	0	0		
財務支出計 (8)	17,390,000	44,566,501 Δ	27,176,501			
財務活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	119,477,000	95,786,833	23,690,167			
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	2,443,000	32,201,303 Δ	29,758,303			
前期末支払資金残高 (12)	0	163,570,137 Δ	163,570,137			
当期末支払資金残高 (11) + (12)	2,443,000	195,771,440 Δ	193,328,440			



平成19年度 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会決算総括表

(単位:円)

	予算額	決算額	増減
収入	743,801,000	713,259,278	30,541,722
支出	741,358,000	681,057,975	60,300,025
増減	2,443,000	32,201,303	△ 29,758,303

【収入】

(単位:円)

勘定科目	予算額	決算額	増減	備考
I 経常活動による収支 … ①	606,934,000	600,525,172	6,408,828	
1 会費収入	11,750,000	12,049,312	△ 299,312	
1 社協会費収入	11,750,000	12,049,312	△ 299,312	
2 寄付金収入	6,428,000	6,427,041	959	
1 寄付金収入	6,428,000	6,427,041	959	
3 経常経費補助金収入	75,840,000	71,460,109	4,379,891	
1 市補助金収入	75,840,000	71,460,109	4,379,891	
4 助成金収入	70,000	34,000	36,000	
1 県社協助成金収入	70,000	34,000	36,000	
5 受託金収入	71,519,000	68,989,136	2,529,864	
1 市受託金収入	69,962,000	67,581,932	2,380,068	
2 県受託金収入	1,557,000	1,407,204	149,796	
6 共同募金配分金収入	7,767,000	7,736,540	30,460	
1 一般共同募金配分金収入	7,717,000	7,716,540	460	
2 火災等見舞金収入	50,000	20,000	30,000	
7 負担金収入	7,637,000	7,885,243	△ 248,243	
1 負担金収入	7,637,000	7,885,243	△ 248,243	
8 介護保険収入	370,644,000	376,423,434	△ 5,779,434	
1 居宅介護料収入	300,335,000	305,950,346	△ 5,615,346	
2 居宅介護支援介護料収入	56,400,000	53,870,000	2,530,000	
3 利用者等利用料収入	11,509,000	13,484,698	△ 1,975,698	
4 その他の事業収入	2,400,000	3,118,390	△ 718,390	
9 自立支援費等収入	37,200,000	29,492,551	7,707,449	
1 利用料収入	36,000,000	28,530,493	7,469,507	
2 利用者負担金収入	1,200,000	962,058	237,942	
10 雑収入	13,154,000	13,553,221	△ 399,221	
1 雑収入	13,154,000	13,553,221	△ 399,221	
11 受取利息配当金収入	1,156,000	2,784,742	△ 1,628,742	
1 受取利息配当金収入	2,000	876,851	△ 874,851	
2 福祉基金受取利息配当金収入	533,000	1,163,786	△ 630,786	
3 敬愛基金受取利息配当金収入	621,000	744,105	△ 123,105	
12 経理区分間繰入金収入	3,769,000	3,689,843	79,157	
II 施設整備による収入 … ②	0	0	0	
III 財務活動による収入 … ③	136,867,000	112,734,106	24,132,894	
1 積立預金取崩収入	136,867,000	100,000,000	36,867,000	
2 その他収入	0	12,734,106	△ 12,734,106	
収入計 … ①+②+③	743,801,000	713,259,278	30,541,722	

## 【支出】

(単位:円)

経 理 区 分		予算額	決算額	増 減
1	法人運営事業	82,921,000	81,705,483	1,215,517
	1 法人運営費	82,544,000	81,405,483	1,138,517
	2 調査研究費	377,000	300,000	77,000
2	企画広報事業	2,687,000	2,607,843	79,157
	1 助け合い推進大会費	608,000	528,843	79,157
	2 広報啓発費	2,079,000	2,079,000	0
3	助け合い起こし支援事業	29,332,000	25,249,300	4,082,700
	1 助け合い推進センター運営費	9,328,000	8,721,160	606,840
	2 心配ごと相談事業	1,535,000	1,510,748	24,252
	3 地域支援体制整備事業	13,260,000	10,608,920	2,651,080
	4 福祉ボランティアセンター運営費	3,601,000	3,251,988	349,012
	5 市民啓発費	932,000	663,830	268,170
	6 養成事業	440,000	295,663	144,337
	7 研修事業	236,000	196,991	39,009
4	共同募金配分金事業	7,767,000	7,383,828	383,172
	1 老人福祉活動事業	66,000	66,000	0
	2 障害児・者福祉活動事業	988,000	976,870	11,130
	3 児童・青少年福祉活動事業	550,000	286,693	263,307
	4 母子・父子福祉活動事業	118,000	95,028	22,972
	5 福祉育成・援助活動事業	5,995,000	5,939,237	55,763
	6 援護費	50,000	20,000	30,000
5	生活支援事業	34,509,000	32,078,999	2,430,001
	1 生活福祉資金貸付事業	769,000	619,500	149,500
	2 食の自立支援事業	11,154,000	10,031,702	1,122,298
	3 生きがいデイサービス事業	6,755,000	6,750,024	4,976
	4 安心コール事業	794,000	494,770	299,230
	5 安心ネットワーク事業	900,000	899,104	896
	6 在宅介護者リフレッシュ事業	1,381,000	837,246	543,754
	7 高齢者住宅等安心確保事業	1,778,000	1,778,000	0
	8 生活援助ホームヘルプサービス事業	9,678,000	9,635,610	42,390
	9 在宅福祉入浴サービス事業	1,300,000	1,033,043	266,957
6	老人福祉センター事業	56,329,000	53,505,084	2,823,916
	1 永楽荘運営事業	24,270,000	22,588,728	1,681,272
	2 くつろぎ荘運営事業	32,059,000	30,916,356	1,142,644
法人・受託部門計 … ①		213,545,000	202,530,537	11,014,463
7	介護運営事業	32,996,000	26,710,345	6,285,655
8	居宅介護支援事業	53,772,000	43,339,481	10,432,519
9	ホームヘルプサービス事業	102,291,000	97,083,329	5,207,671
	1 訪問介護事業	92,325,000	88,297,733	4,027,267
	2 障害者自立支援事業	9,966,000	8,785,596	1,180,404
10	通所介護事業	321,816,000	298,017,088	23,798,912
	1 デイサービスセンターぬくもり園運営事業	87,086,000	86,160,744	925,256
	2 デイサービスセンターことぶき運営事業	19,094,000	19,085,431	8,569
	3 デイサービスセンターすえひろ運営事業	91,504,000	77,603,771	13,900,229
	4 デイサービスセンター建設事業	124,132,000	115,167,142	8,964,858
11	入浴介護事業	16,938,000	13,377,195	3,560,805
介護部門計 … ②		527,813,000	478,527,438	49,285,562
支 出 計 … ①+②		741,358,000	681,057,975	60,300,025

## 事業活動収支計算書

(自)平成19年4月1日 (至)平成20年3月31日

第3号様式

須坂市社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減	
事業活動収入	会費収入	12,049,312	12,093,536	△ 44,224	
	寄付金収入	6,427,041	6,481,514	△ 54,473	
	共同募金配分金収入	7,736,540	7,855,692	△ 119,152	
	経常経費補助金収入	71,460,109	74,654,024	△ 3,193,915	
	自立支援費等収入	29,492,551	37,408,331	△ 7,915,780	
	介護保険収入	376,423,434	369,983,979	6,439,455	
	助成金収入	34,000	262,000	△ 228,000	
	受託金収入	68,989,136	66,821,076	2,168,060	
	負担金収入	7,885,243	7,618,708	266,535	
	雑収入	13,553,221	3,104,618	10,448,603	
	借入金元金償還補助金収入	0	0	0	
	引当金戻入	3,053,148	6,315,156	△ 3,262,008	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	9,154,806	9,833,139	△ 678,333	
	事業活動収入計 (1)	606,258,541	602,431,773	3,826,768	
	事業活動支出	人件費	394,187,409	383,531,448	10,655,961
		事務費支出	28,477,431	29,219,877	△ 742,446
		事業費支出	122,840,901	118,781,239	4,059,662
減価償却費		14,034,356	13,265,979	768,377	
徴収不能額		0	0	0	
引当金繰入		675,751	11,965,284	△ 11,289,533	
事業活動支出計 (2)		560,215,848	556,763,827	3,452,021	
事業活動収支差額 (3) = (1) - (2)	46,042,693	45,667,946	374,747		
事業活動外収入	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	受取利息配当金収入	2,784,742	995,781	1,788,961	
	会計単位間繰入金収入	0	666,590	△ 666,590	
	経理区分間繰入金収入	3,689,843	35,453,623	△ 31,763,780	
	投資有価証券売却益	0	0	0	
	有価証券売却益	0	0	0	
	事業活動外収入計 (4)	6,474,585	37,115,994	△ 30,641,409	
	事業活動外支出	借入金利息支出	0	0	0
		他会計区分間繰入金支出	654,006	0	654,006
		経理区分間繰入金支出	3,689,843	35,453,623	△ 31,763,780
投資有価証券売却損		0	0	0	
有価証券売却損		0	0	0	
資産評価損		0	0	0	
雑損失		0	0	0	
事業活動外支出計 (5)	4,343,849	35,453,623	△ 31,109,774		
事業活動外収支差額 (6) = (4) - (5)	2,130,736	1,662,371	468,365		
経常収支差額 (7) = (3) + (6)	48,173,429	47,330,317	843,112		
特別収入	施設整備等補助金収入	0	104,548,634	△ 104,548,634	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	固定資産売却益	0	0	0	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	1,629,790	0	1,629,790	
	その他の特別収入	0	0	0	
	特別収入計 (8)	1,629,790	104,548,634	△ 102,918,844	
	特別支出	基本金組入額	0	6,481,514	△ 6,481,514
		固定資産売却損処分損	4,425,519	0	4,425,519
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	104,548,634	△ 104,548,634
		その他の特別支出	0	0	0
特別支出計 (9)		4,425,519	111,030,148	△ 106,604,629	
特別収支差額 (10) = (8) - (9)	△ 2,795,729	△ 6,481,514	3,685,785		
当期活動収支差額 (11) = (7) + (10)	45,377,700	40,848,803	4,528,897		
前期繰越活動収支差額 (12)	161,833,681	67,009,960	94,823,721		
当期末繰越活動収支差額 (13) = (11) + (12)	207,211,381	107,858,763	99,352,618		
基本金取崩額 (14)	0	0	0		
基本金組入額 (15)	0	0	0		
その他の積立金取崩額 (16)	127,619,228	66,946,295	60,672,933		
その他の積立金積立額 (17)	34,209,792	12,971,377	21,238,415		
次期繰越活動収支差額 (18) = (13) + (14) - (15) + (16) - (17)	300,620,817	161,833,681	138,787,136		

貸借対照表

平成 20 年 3 月 31 日 現在

第 5 号様式

須坂市社会福祉協議会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	当年度末	前年度末	増 減	勘 定 科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	225,560,342	264,294,333	△ 38,733,991	流動負債	29,788,902	100,724,196	△ 70,935,294
現金・預金	162,636,131	157,546,937	5,089,194	未払金	29,568,695	100,468,019	△ 70,899,324
未収金	62,730,396	106,586,915	△ 43,856,519	預り金 (県社協)	12,988	0	12,988
前払金	193,815	160,481	33,334	前受金	207,219	207,219	0
				仮受金	0	48,958	△ 48,958
固定資産	811,976,851	811,962,447	14,404	固定負債	85,036,716	87,414,113	△ 2,377,397
基本財産	320,605,575	221,099,989	99,505,586	退職給与引当金	85,036,716	87,414,113	△ 2,377,397
建物	246,472,047	147,023,161	99,448,886				
土地	73,133,528	73,076,828	56,700				
基本財産預金	1,000,000	1,000,000	0				
その他の固定資産	491,371,276	590,862,458	△ 99,491,182	負債の部合計	114,825,618	188,138,309	△ 73,312,691
建物	1,188,936	1,319,913	△ 130,977	純 資 産 の 部			
構築物	7,807,245	8,334,582	△ 527,337	基本金	136,898,059	136,898,059	0
車輛運搬具	5,784,122	6,898,234	△ 1,114,112	基本金	136,898,059	136,898,059	0
備品	6,456,607	6,861,845	△ 405,238				
建物附属	639,844	2,166,529	△ 1,526,685	国庫補助金特別積立金	101,522,203	112,306,799	△ 10,784,596
温泉権利金	500,000	500,000	0	国庫補助金等特別積立金	101,522,203	112,306,799	△ 10,784,596
その他の固定資産	383,670,496	477,079,932	△ 93,409,436	その他の積立金	383,670,496	477,079,932	△ 93,409,436
敬愛基金預金	65,010,000	60,010,000	5,000,000	敬愛基金	65,010,000	60,010,000	5,000,000
財政調整基金積立預金	134,724,564	133,297,523	1,427,041	財政調整等積立金	134,724,564	133,297,523	1,427,041
福祉基金積立預金	123,456,714	123,456,714	0	福祉基金	123,456,714	123,456,714	0
損害補償積立金	20,080,172	20,000,172	80,000	損害補償積立金	20,080,172	20,000,172	80,000
設備資金積立預金	40,399,046	140,315,523	△ 99,916,477	設備資金積立金	40,399,046	140,315,523	△ 99,916,477
引当料金預け金	287,310	287,310	0	次期繰越活動収支差額	300,620,817	161,833,681	138,787,136
退職手当積立基金	66,542,003	68,463,766	△ 1,921,763	次期繰越活動収支差額	300,620,817	161,833,681	138,787,136
退職年金共済預け金	18,494,713	18,950,347	△ 455,634	(うち当期活動収支差額)	45,377,700	40,848,803	4,528,897
資産の部合計	1,037,537,193	1,076,256,780	△ 38,719,587	純資産の部合計	922,711,575	888,118,471	34,593,104
				負債及び純資産の部合計	1,037,537,193	1,076,256,780	△ 38,719,587

脚注

- 減価償却費の累計額 174,842,351円
- 徴収不能引当金の額 \*\*\* 円

注記

- 重要な会計方針
  - 退職給与引当金の計上基準  
長野県社協退職共済制度の規定による、社会福祉法人負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。
  - 有価証券の評価方法  
個別原価法
  - 退職年金の会計処理  
長野県民間社会福祉事業従事者退職年金共済に年金資産 9,647,510円がある。
- 重要な会計方針の変更/なし
- 基本財産の増加/ぬくもり園・ことぶき園の施設工事
- 担保に供されている資産の種類及び金額/なし
- 重要な後発事象/なし

財 産 目 録

平成20年3月31日

(須坂市社会福祉協議会)  
第6号様式

資産・負債の内訳		金額
<b>I 資産の部</b>		
現金預金 現金手許有高		0
普通預金	82銀行 須坂駅前支店 普通貯金 No. 2-366	48,392,678
	82銀行 須坂駅前支店 普通貯金 No. 158269	114,243,453
	(小 計)	162,636,131
未収金	2月3月介護保険収入他	62,730,396
前払金	保険料他	193,815
<b>流動資産合計(1)</b>		<b>225,560,342</b>
<b>2. 固定資産</b>		
建物	須坂市大字日滝406番地、同407番地 種類 鉄筋コンクリート2階建 (783.60㎡) 鉄骨平屋建 (265.60㎡)	246,472,047
	須坂市大字野辺1341番地2 種類 鉄骨造平屋建 (725.72㎡)	
	須坂市大字野辺1335番地2 種類 木造平屋 (180.52㎡)	
土地	須坂市大字日滝403番地3、同404番地、同406番地、同407番地1、同407番地2、同408番地1、 同409番地1、同410番地2、同411番地1、同412番地1、同495番地1 (4,685.60㎡)	73,133,528
	須坂市大字野辺字竹ノ春1335番地7、同1340番地6、同1341番地2、 同1341番地8 (3,754.65㎡)	
基本財産預金	82銀行須坂駅前支店 定期 No. 3000005398	900,000
	82銀行須坂駅前支店 定期 No. 3000005614	100,000
	(小 計)	1,000,000
<b>基本財産合計(2)</b>		<b>320,605,575</b>
<b>(2)その他の固定資産</b>		
建物	別紙「固定資産管理台帳」のとおり	1,188,936
構築物	同 上	7,807,245
車輛運搬具	同 上	5,784,122
備品	同 上	6,456,607
建物備品	同 上	639,844
温泉権利金	同 上	500,000
その他の固定資産	(積立預金合計)	383,670,496
敬愛基金	82銀行 須坂駅前支店 定期 No. 3000047405	50,000
	県公募公債 第13-1回 480472352-1	45,710,000
	県公募公債 第13-1回 3813079-231-01-01	9,250,000
	県公募公債 第13-1回 3813079-231-03-01	10,000,000
	(小 計)	65,010,000
財政調整基金積立金	82銀行 須坂駅前支店 定期 No. 3000015316	22,643,562
	82銀行 須坂駅前支店 普通 No. 2366	822,041
	82銀行 須坂駅前支店 定期 No. 3000053296	110,653,961
	82銀行 須坂駅前支店 普通 No. 158269	605,000
	(小 計)	134,724,564
福祉基金積立預金	82銀行 須坂駅前支店 定期 No. 3000047405	76,714
	長野県信用組合 須坂支店 定期 No.3813079253	39,350,000
	利付国債 4804723522 002	10,000,000
	利付国債 4804723522 004	10,000,000
	県公募公債 平成18年度1回 福祉基金	64,030,000
	(小 計)	123,456,714
損害補償積立金	82銀行須坂駅前支店 定期 No. 3000053296 237	20,000,172
	82銀行須坂駅前支店 普通 No. 158269	80,000
	(小 計)	20,080,172
設備資金積立預金	82銀行須坂駅前支店 定期 No. 3000001627 001	20,322,770
	長野県信用組合 普通 No. 0605319	825
	長野信用金庫 定期 No.1378478	10,035,451
	須高農業協同組合 定期 No. 16454352	10,040,000
	(小 計)	40,399,046
リサイクル料金預け金	「(財)自動車リサイクル促進センター」	287,310
退職手当積立金	長野県社会福祉協議会	66,542,003
退職共済預け金	長野県社会福祉協議会	18,494,713
<b>その他の固定資産合計(3)</b>		<b>491,371,276</b>
<b>固定資産合計(2)+(3)</b>		<b>811,976,851</b>
<b>(A資産合計(1)+(2)+(3))</b>		<b>1,037,537,193</b>
<b>資産・負債の内訳</b>		
<b>II 負債の部</b>		
未払金		29,568,695
預り金(県社協)		12,988
前受金		207,219
<b>流動負債合計(4)</b>		<b>29,788,902</b>
2. 固定負債	退職給与引当金	85,036,716
<b>固定負債合計(5)</b>		<b>85,036,716</b>
<b>(B負債合計(4)+(5))</b>		<b>114,825,618</b>
<b>差引 純資産 (A)-(B)</b>		<b>922,711,575</b>

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会  
平成19年度須坂市精神障害者授産施設「ぶどうの家」  
特別会計収入支出決算書

収入決算額	22,063,314 円
支出決算額	22,063,314 円
差引残額	0 円

(収入の部)

(単位:円)

項	目	当初予算額	補正額	流用額	予算現額	収入済額	増減	説明
1	受託金収入	21,963,000	0		21,963,000	21,963,000	0	
	1 受託金収入	21,963,000			21,963,000	21,963,000	0	市委託料
2	繰越金収入	15,000	0		15,000	0	△ 15,000	
	1 繰越金収入	15,000			15,000	0	△ 15,000	前年度繰越金
3	雑収入	1,000	100,000		101,000	100,314	△ 686	
	1 雑収入	1,000	100,000		101,000	100,314	△ 686	実習生受入れ金 預金利息等
	合 計	21,979,000	100,000	0	22,079,000	22,063,314	△ 15,686	

(支出の部)

(単位:円)

項	目	当初予算額	補正額	流用額	予算現額	支出済額	不用額	説明
1	事務費及び事業費	21,979,000	100,000	0	22,079,000	22,063,314	15,686	
	1 給料	12,582,000	△ 46,000	△ 631	12,535,369	12,535,369	0	職員給料
	2 職員手当	3,692,000	△ 104,000	△ 797	3,587,203	3,571,517	15,686	期末手当等
	3 共済費	2,845,000	△ 212,000	239	2,633,239	2,633,239	0	
	4 報償費	130,000	△ 10,000		120,000	120,000	0	嘱託医謝礼
	5 旅費	340,000	△ 220,000	△ 150	119,850	119,850	0	研修旅費
	6 需用費	1,345,000	188,000	3,968	1,536,968	1,536,968	0	消耗品費 693,084 燃料費 99,575 食糧費 3,090 印刷製本費 20,675 光熱水費 544,831 修繕料 150,255 雑費 25,458
	7 役務費	448,000	△ 100,000	△ 947	347,053	347,053	0	
	8 公課費	9,000		△ 200	8,800	8,800	0	
	9 委託料	314,000	19,000	30	333,030	333,030	0	
	10 使用料及び賃借料	200,000	△ 31,000		169,000	169,000	0	
	11 備品購入費	30,000	589,000	25	619,025	619,025	0	
	12 負担金	29,000	11,000	40	40,040	40,040	0	
	13 返還金	15,000	16,000	△ 1,577	29,423	29,423	0	
	合 計	21,979,000	100,000	0	22,079,000	22,063,314	15,686	

平成19年度須坂市精神障害者通所授産施設「ぶどうの家」

収入収支決算書

収入決算額	4,569,758 円
支出決算額	3,411,696 円
差引残額	1,158,062 円

(収入の部)

(単位:円)

項	目	当初予算額	収入済額	増減	説明
1	授産事業活動収入	2,499,000	4,028,821	1,529,821	
2	繰越金収入	500,000	539,234	39,234	前年度繰越金
3	雑収入	1,000	1,703	703	預金利子等
合 計		3,000,000	4,569,758	1,569,758	

(支出の部)

(単位:円)


項	目	当初予算額	支出済額	増減	説明
授産事業支出		3,000,000	3,411,696	411,696	
	利用者工賃	2,663,000	2,691,446	28,446	
	利用者賞与	0	131,762	131,762	現物支給分(スポーツシューズ)
	当期材料仕入高	150,000	209,439	59,439	
	水道光熱費	3,000	0	△ 3,000	
	租税公課	160,000	110,144	△ 49,856	消費税・印紙
	雑費	24,000	0	△ 24,000	
	設備投資	0	268,905	268,905	ホップ・コーン機・綿あめ機・白衣
合 計		3,000,000	3,411,696	411,696	

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会

平成 19 年度会計収入支出決算の監査報告書

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会定款第 13 条の規定により、平成 19 年度事業報告書及び平成 19 年度一般会計、平成 19 年度精神障害者授産施設「ぶどうの家」特別会計について、関係帳簿及び証拠書類の照合監査の結果いずれも適正であることを認めたので報告します。

平成 20 年 5 月 20 日

監事 土谷 一三三 

監事 高木 勇 裕 



		氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
顧問		三 木 正 夫	須坂市長	霜 田 協 一	穀町区長
		村 石 正 郎	県議会議員	長谷川 健	本上町区長
		永 井 一 雄	県議会議員	玉 林 政 彦	上中町区長
		永 井 康 彦	市議会議長	小 林 季 澄	中町区長
		中 沢 允	前社協会長	高 橋 光 司	春木町区長
参与		井 上 忠 惠	副市長	武 田 包 修	太子町区長
		渡 邊 宣 裕	市教育長	山 崎 喜 一 郎	新町区長
正副会長		吉 池 武	会長	越 公 保	横町区長
		板 倉 充 明	副会長 (区長会長)	小 林 駿 一 郎	東横町区長
		返 町 忠 吉	副会長 (民協会長)	持 田 正 治	北横町区長
監事		土 谷 フミエ	市議会総務文教委員長	三 上 裕 通	立町区長
		宮 本 勇 治	学識経験者	小 林 紀 雄	馬場町区長
理事 (14名)		吉 池 武	学識経験者	滝 沢 明 雄	西町区長
		板 倉 充 明	区長会長 (米持町区長)	南 澤 政 敏	須坂ハイランド町区長
		返 町 忠 吉	市民生児童委員協議会会長	宮 崎 胤 門	坂田町区長
		荒 井 壽 夫	区長会副会長 (新田町区長)	青 木 邦 夫	南原町区長
		黒 岩 致	区長会副会長 (村山町区長)	羽生田 和 雄	北原町区長
		彦 坂 亮	区長会副会長 (大日向町区長)	傘 木 一 夫	屋部町区長
		大日方 延 男	市民生児童委員協議会副会長	宮 本 良 明	八幡町区長
		永 田 繁 江	市民生児童委員協議会副会長	小 林 勳	境沢町区長
		山 岸 衛	市健康福祉部長・福祉事務所長	鈴 木 洋	高橋町区長
		矢 澤 信 男	市老人クラブ連合会長	島 田 勝 明	大谷町区長
		村 石 美智子	市連合婦人会長	越 強	本郷町区長
		神 屋 初 枝	ボランティア団体代表者	藤 澤 太 三	高畑町区長
		丸 山 哲 行	市社会福祉施設代表者 (浅間育豊園)	宮 崎 博 元	南小河原町区長
		宮 沢 雅 雄	市社会福祉協議会事務局長	荻 原 静 雄	小河原町区長
評議員 (37名)		岩 田 修 二	市議会福祉環境委員長	土 屋 博 太 朗	小島町区長
		神 林 夏 雄	上部支部長 (上町区長)	三 木 一 博	相之島町区長
		勝 山 昭	東部支部長 (常盤町区長)	長谷川 明	北相之島町区長
		本 藤 正 秀	西部支部長 (南横町区長)	日向野 靖 司	旭ヶ丘町区長
		永 井 教 雄	南部支部長 (小山町区長)	熊 井 勝	松川町区長
		關 悌 二 郎	日滝支部長 (相森町区長)	馬 場 義 直	光ヶ丘ニュータウン区長
		小 出 忠 男	豊洲支部長 (豊島町区長)	金 井 敏 廣	八重森町区長
		鈴 木 五十自	旭ヶ丘支部長 (北旭ヶ丘町区長)	松 山 速 雄	沼目町区長
		小布施 佑 児	日野支部長 (高梨町区長)	小 柳 賢 児	塩川町区長
		平 野 正	井上支部長 (福島町区長)	渋谷 佳 孝	五閑町区長
		酒 井 雅 之	高甫支部長 (明德町区長)	深 海 龍 夫	田の神町区長
		山 岸 朝 美	仁礼支部長 (仁礼町区長)	林 豊	井上町区長
		坂 田 茂 美	豊丘支部長 (豊丘上町区長)	堀 内 浩 司	中島町区長
		山 崎 耕 藏	市民生児童委員協議会地区長	近 藤 正 弘	九反田町区長
		小布施 武	市民生児童委員協議会地区長	山 岸 昭 雄	幸高町区長
		古 家 敏 男	市民生児童委員協議会地区長	弓 田 正 雄	二睦町区長
		角 田 幸 男	市民生児童委員協議会地区長	町 田 毅	上八町区長
		梅 本 薫	市民生児童委員協議会地区長	荒 井 謙 一	下八町区長
		吉 池 和 夫	市民生児童委員協議会地区長	富 澤 良 雄	野辺町区長
		永 田 袈裟藏	市民生児童委員協議会地区長	青 木 敬	村石町区長
		大 峽 榮 治	市民生児童委員協議会地区長	島 田 薫	望岳台区長
		弓 田 忍	市民生児童委員協議会地区長	羽生田 修	亀倉町区長
		田 中 勇 藏	市民生児童委員協議会地区長	山 下 袈裟治	夏端町区長
		池 田 信 輔	市民生児童委員協議会地区長	竹 前 正 勝	米子町区長
		内 川 満	市民生児童委員協議会地区長	谷 口 正 典	塩野町区長
		土 屋 阿さ子	学識経験者 (ライオンズクラブ)	古 川 茂 紀	峰の原高原区長
		中 田 隆 雄	市遺族会副会長	森 山 睦 男	豊丘町区長
		須 藤 寿美江	市母子寡婦福祉会会長	神 山 修 司	市老人クラブ連合会副会長
		山 岸 守	市身体障害者福祉協会理事長	石 井 泉	市老人クラブ連合会副会長
		北 沢 二 郎	市傷痍軍人会長	羽生田 美奈子	市老人クラブ連合会副会長
		松 本 善 雄	市手をつなぐ育成会会長	八 谷 栄 子	市連合婦人会副会長
		石 川 仁 志	市PTA連合会長	黒 岩 恵利子	市はげみ会会長
		山 浦 弘 子	市保健補導員会長	青 木 信 一 郎	市健康づくり課長
		北 澤 礼 子	市赤十字奉仕団委員長	羽生田 豊 雄	市市民課長
		樋 口 妙 子	市精神障害者家族会代表	塩 野 孝 志	市公民館長
		小 林 芳 彦	市福祉課長・福祉事務所次長		
		須 田 進	市高齢者福祉課長・福祉事務所次長		

職 名	氏 名	職 名	氏 名
会長	吉 池 武	<b>■在宅介護係</b> 係長 〔訪問介護事業〕 主任 サービス提供責任者 サービス提供責任者 サービス提供責任者 サービス提供責任者 障害者自立支援法関係サービス提供責任者 サービス提供責任者 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 介護職員 〔介護予防受託事業〕 介護職員 〔訪問入浴事業〕 看護職員 <b>■通所介護係</b> 係長兼デイサービスセンターぬくもり園管理者 兼生活相談員 〔デイサービスセンターぬくもり園〕 生活相談員 兼デイサービスセンターことぶき生活相談員 看護職員兼機能訓練指導員 兼デイサービスセンターことぶき看護職員 介護職員 介護職員 介護職員 生活相談員 〔デイサービスセンターことぶき〕 管理者兼生活相談員 生活相談員 看護職員兼機能訓練指導員 兼デイサービスセンターぬくもり看護職員 〔デイサービスセンターすえひろ〕 管理者兼生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業主任 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 看護職員兼機能訓練指導員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員兼介護支援専門員 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 生活相談員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 介護職員 兼世話付高齢者住宅安心確保事業生活援助員 看護職員兼機能訓練指導員 介護職員 介護職員	島 山 仁 美
副会長	板 倉 充 明		斉 藤 智津子
副会長	返 町 忠 吉		東 明 美
事務局長	宮 沢 雅 雄		毛 利 友 美
事務局次長・助け合い起こし推進担当 介護支援専門員	高 橋 芳 子		塚 田 祐 子
<b>■庶務係</b>			青 木 智恵子
係長	須 山 範 一		久 保 智 子
主事	勝 山 祥 典		高 藤 秀 子
主事	柄 澤 京 子		加 藤 綾 子
事務職員	荒 井 多恵子		関 孝 子
<b>■助け合い起こし推進係</b>			中 山 公 子
係長	関 佳代子		伊 藤 良 子
主事（ボランティアコーディネーター）	竹 前 真美子		青 木 陽 子
主事（福祉活動専門員）	小 林 勇		面 田 直 美
事務職員	堀 絹 子		山 田 美 香
事務職員	月 岡 まゆみ	伊 藤 裕 子	
事務職員	大 川 敬 子	山 崎 悦 子	
事務職員	堺 恒 子		
心配ごと相談所相談員	田 幸 重 彦	湯 本 久 美	
総合相談専任相談員	一 色 照 子	坂 田 真由美	
<b>■老人福祉センター 永楽荘</b>			
所長	善 財 保		
職員	関 野 直 美		
職員	中 嶋 敏 江		
職員	田 辺 徳 夫		
<b>■老人福祉センター くつろぎ荘</b>			
所長	山 上 茂 明	小 松 正 典	
職員	板 倉 芳 江	竹 前 敦 子	
職員	高 橋 由起子	田 中 美津子	
職員	羽生田 清 士	山 岸 清 子	
<b>■精神障害者授産施設 ぶどうの家</b>		児 玉 くにい	
所長	田野口 光 子	宮 崎 寿 子	
精神保健福祉士	石 山 佳 子	田 子 芽衣子	
精神障害者社会復帰指導員	荒 井 眞味子	呉 羽 ますみ	
精神障害者社会復帰指導員	小 野 てるみ		
精神障害者社会復帰指導員	高 橋 葉 子	青 木 久美子	
事務職員兼精神障害者社会復帰指導員	山 崎 克 美	丸 山 布佐子	
<b>■居宅介護支援係</b>		伝 田 和 美	
係長 兼第Ⅱ居宅介護支援事業管理者兼介護支援専門員 〔居宅介護支援〕	高 相 道 子	長 岡 恵 子	
居宅介護支援事業管理者兼介護支援専門員	横 山 道 郎	黒 岩 真由美	
介護支援専門員	竹 節 純 子	玉 川 孝 子	
介護支援専門員	牧 久美子	関 根 ゆかり	
介護支援専門員	高 野 克 枝	平 田 澄 子	
介護支援専門員	櫻 井 多慈子	北 村 幸 範	
〔第Ⅱ居宅介護支援〕		岩 田 竜 樹	
介護支援専門員	荒 井 敏 彦	浦 野 あや子	
介護支援専門員	竜 円 富美子	平 野 初 枝	
介護支援専門員	渡 邊 弘 美	平 林 孝 子	
介護支援専門員	横 川 恵美子		

## 平成20年度 上部支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	岩田修二(市議会議員)【本上町】 霜田 剛(市議会議員)【穀町】
監 事	坂田健一(前支部長)【穀町】
支 部 長	神林夏雄(区長)【上町】
副 支 部 長	霜田協一(区長)【穀町】 長谷川健(区長)【本上町】 玉林政彦(区長)【上中町】
理 事	<p>小林稔司(副区長) 小林宗典【会計】</p> <p>山崎耕蔵(民生児童委員) 【穀町】</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>牧野勇治(副区長) 朝間庸介(会計) 富澤明男(民生児童委員) 【上町】</p> <p>中沢光男(副区長) 小山健治(会計) 田幸保子(民生児童委員)</p> <p>藤井壽美男(主任児童委員) 【本上町】</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>牧 伸一(副区長) 花岡袈裟好(会計)</p> <p>高橋信子(民生児童委員) 【上中町】</p>
評 議 員	<p>高橋光一(総務部長) 角田修一(防犯部長)</p> <p>根岸 章(文教部長) 飯田久夫(体育部長) 【穀町】</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>神林清太(総務部長) 北堀 宏(育成会長) 山本千恵(日赤奉仕団)</p> <p>月生田繁子(保健補導員) 【上町】</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>中沢 仁(総務部長) 岩田修二(業務部長) 青木保憲(衛生部長)</p> <p>神林まつみ(保健補導員) 【本上町】</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>前坂政明(公民分館長) 高橋 毅(衛生部長) 北島のり子(保健補導員)</p> <p>広田裕子(保健補導員) 【上中町】</p>

## 平成20年度 東部支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	田中唯志(前区長)【春木町】 小田切文雄(前区長)【常盤町】 小平圭一(前区長)【新町】 牧 健一(前区長)【太子町】
監 事	武田包修(区長)【太子町】 高橋光司(区長)【春木町】
支 部 長	勝山 昭(区長ブロック長)【常盤町】
副 支 部 長	小林季澄(区長)【中町】 山崎喜一郎(区長)【新町】
理 事	浅野征男(副区長) 佐藤政世(主任児童委員) 角田正雄(民生児童委員) 小林恭子(民生児童委員) 丸山勇作(民生児童委員) 【春木町】 ----- 中野博勝(副区長) 小布施武(民生児童委員) 【中町】 ----- 清水 真(副区長) 齐藤喜一(民生児童委員) 【常盤町】 ----- 中村邦雄(副区長) 宮本圭子(民生児童委員) 【新町】 ----- 高橋英治(副区長) 滝澤光雄(民生児童委員) 西澤佳子(民生児童委員) 【太子町】
評 議 員	丸山照子(保健補導員) 柳沢信子(保健補導員) 小林けさ子(保健補導員) 山崎晃子(保健補導員) 牧野美代子(保健補導員) 篠原洋子(保健補導員) 清水陽子(保健補導員) 堀内信一(老人会長) 【春木町】 ----- 鈴木勝夫(老人会長) 【中町】 ----- 駒村幸子(保健補導員) 高森幸子(保健補導員) 河野清一(老人会長) 【常盤町】 ----- 亀原良子(保健補導員) 松村洋子(保健補導員) 田尻政子(保健補導員) 勝山敬三(老人会長) 【新町】 ----- 西原八重子(保健補導員) 横川富子(保健補導員) 長岡昭子(保健補導員) 岩崎良仁(老人会長) 【太子町】

## 平成20年度 西部支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	豊田清寧(市議会議員)【立町】
参 与	北森政太郎(前区長会第三ブロック長)【東横町】
支 部 長	本藤正秀(区長会第三ブロック長)【南横町】
副 支 部 長	越 公保(区長)【横町】 小林駿一郎(区長)【東横町】 持田正治(区長)【北横町】 三上裕通(区長)【立町】 小林紀雄(区長)【馬場町】 滝沢明雄(区長)【西町】 南澤政敏(区長)【須坂ハイランド町】
理 事	小坂 智(区長代理)【横町】 廣田卓穂(副区長)【東横町】 藤澤勇太郎(副区長)【南横町】 神田 稔(副区長)【北横町】 和田主税(副区長)【立町】 藤曲美明(副区長)【馬場町】 滝澤忠雄(区長代理)【西町】 山守元造(区長代理)【須坂ハイランド町】
評 議 員	古家敏男(民生児童委員地区会長) 【横町】 ----- 興津正昭(民生児童委員) 湯本泰子(保健補導員) 土屋味代(保健補導員) 横田美紀(保健補導員) 北森 香(保健補導員) 岡村光子(保健補導員) 【東横町】 ----- 滝沢敬子(民生児童委員) 田幸さよ子(保健補導員) 島田純子(保健補導員) 市川由美子(保健補導員) 藤澤知子(保健補導員) 【南横町】 ----- 小林恵美子(民生児童委員) 原田きみ江(保健補導員) 善財さち子(保健補導員) 齋藤久美子(保健補導員) 谷本美代子(保健補導員) 小林多喜子(保健補導員) 【北横町】 ----- 大日方延男(民生児童委員) 小林節子(保健補導員) 高野千代子(保健補導員) 寺澤玲子(保健補導員) 西田幸恵(保健補導員) 【立町】 ----- 西原あけみ(民生児童委員) 丸山喜美江(民生児童委員) 坂口和代(民生児童委員) 永藤君代(保健補導員) 吉越和代(保健補導員) 渡辺孝江(保健補導員) 青木松子(保健補導員) 滝沢美智子(保健補導員) 高野和子(保健補導員) 福原清江 (保健補導員) 【馬場町】 ----- 滝澤千賀子(保健補導員ブロック長) 【西町】 ----- 細井洋子(民生児童委員) 南澤眞理(保健補導員) 松橋きよ子(保健補導員) 【須坂ハイランド町】

## 平成20年度 南部支部役員名簿

役 職 名	氏 名	氏 名	
評 議 員	宮沢一郎(区役員)	山岸 稔(区役員)	
	吉越義明(区役員)	早川トヨ子(保健補導員)	栗田とし子(保健補導員)
	塚田啓子(保健補導員)	蜂谷栄子(保健補導員)	【坂田町】
	金箱一夫(区役員)	酒井和裕(区役員)	成田徳男(区役員)
	鈴木多実子(区役員)	花園邦比古(区役員)	
	中川久美子(保健補導員)	井上文子(保健補導員)	岩本喜代恵(保健補導員)
	角田浅子(保健補導員)	西澤美恵子(保健補導員)	水野百代(保健補導員)
	吉澤起世(保健補導員)	山川美津子(保健補導員)	【南原町】
	小林菁二(区役員)	野口忠久(区役員)	駒村八重子(区役員)
	阿部忠男(区役員)	尾崎淳一(区役員)	小林由美子(保健補導員)
	中澤美江子(保健補導員)	奥原淳子(保健補導員)	
	瀧澤尊子(保健補導員)		【北原町】
	町田栄司(区役員)	田中 真(区役員)	高橋寿明(区役員)
	佐藤倉三(区役員)	新井 進(区役員)	唐澤澄枝(区役員)
	岩岡久子(保健補導員)	滝沢きよ子(保健補導員)	込町みさほ(保健補導員)
	黒岩侑子(保健補導員)	市川敬子(保健補導員)	
	岩本清子(保健補導員)		【小山町】
	赤城義吉(区役員)	寺澤由之(区役員)	後藤ひでみ(区役員)
	小山信人(区役員)	和田敬子(区役員)	金沢芳夫(区役員)
	中島寛子(保健補導員)	中村俊子(保健補導員)	篠塚梅子(保健補導員)
	長谷川佳代子(保健補導員)	豊田多賀子(保健補導員)	山崎良枝(保健補導員)
	水寄正子(保健補導員)	横江幸子(保健補導員)	小林和子(保健補導員)
	藤沢トモミ(保健補導員)		【屋部町】
	堀内 貢(区役員)	原田喜一(区役員)	吉池 清(区役員)
	原 恒夫(区役員)	小池邦子(区役員)	窪田佳志男(区役員)
	原 かな(保健補導員)	土屋道代(保健補導員)	吉村ふき子(保健補導員)
	木下美代子(保健補導員)	内山千賀(保健補導員)	久保田ひさ子(保健補導員)
	小林あや子(保健補導員)		【八幡町】
谷内嘉明(区役員)	大島正明(区役員)	永田幸雄(区役員)	
小林邦子(区役員)	永田盛雄(区役員)	藤沢国子(保健補導員)	
宮本ちえ子(保健補導員)	永田正子(保健補導員)		
永井弘子(保健補導員)		【境沢町】	

## 平成20年度 南部支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	永井康彦(市議会議員)【小山町】 浅野隆一(市議会議員)【南原町】 永井光明(市議会議員)【小山町】 佐藤壽三郎(市議会議員)【境沢町】 中島義浩(市議会議員)【八幡町】
参 与	岡部貞夫(前支部長)【屋部町】
監 事	笹川敏一(区会計)【屋部町】 丸山和平(区会計)【南原町】
支 部 長	永井教雄(区長)【小山町】
副支部長	羽生田和雄(区長)【北原町】 角田幸男(民生児童委員)【坂田町】
理 事	宮崎胤門(区三役) 清水信孝(区三役) 田村忠男(区三役) 郷道五十人(区三役) 角田幸男(民生児童委員) 山岸ひろ子(民生児童委員) 【坂田町】
	青木邦夫(区三役) 榎澤良隆(区三役) 丸山和平(区三役) 小川精一(民生児童委員) 飯田貞子(民生児童委員) 飯泉まき子(民生児童委員) 荒巻照子(主任児童委員) 【南原町】
	成田 清(区三役) 宮崎達夫(区三役) 尾崎 功(民生児童委員) 岡部忠男(民生児童委員) 【北原町】
	山岸重雄(区三役) 菅谷美明(区三役) 新井 進(民生児童委員) 青木秀子(民生児童委員) 【小山町】
	傘木一夫(区三役) 関野純司(区三役) 原 聖(区三役) 笹川敏一(区三役) 片桐哲男(民生児童委員) 米山直孝(民生児童委員) 降旗豆子(民生児童委員) 吉野久子(民生児童委員) 【屋部町】
	宮本良明(区三役) 滝澤 肇(区三役) 堀内 貢(区三役) 山上貴司(区三役) 菅原 憲(民生児童委員) 堀内満津恵(民生児童委員) 直江利子(民生児童委員) 池田由美子(主任児童委員) 【八幡町】
	小林 勲(区三役) 永田盛雄(区三役) 永田正志(区三役) 常川 守(民生児童委員) 永田繁江(民生児童委員) 【境沢町】

## 平成20年度 日滝支部役員名簿

役 職 名	氏 名																																	
顧 問	宮坂成一(市議会議員)【大谷町】 田中章司(市議会議員)【相森町】																																	
監 事	鈴木 洋(前支部長・区長)【高橋町】																																	
参 与	越元一郎(前区長)【本郷町】 返町信義(前区長)【大谷町】 勝山 等(前区長)【相森町】																																	
支 部 長	関梯二郎(区長)【相森町】																																	
副支部長	越 強(区長)【本郷町】 島田勝明(区長)【大谷町】																																	
理 事	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">小林秋彦(副区長)</td> <td style="width: 33%;">富沢慶吉(民生児童委員)</td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td>山際泰子(民生児童委員)</td> <td>坪井由美子(主任児童委員)</td> <td style="text-align: right;">【大谷町】</td> </tr> <tr> <td>北沢範夫(副区長)</td> <td>北沢初枝(民生児童委員)</td> <td>利根川蓉児(民生児童委員)</td> </tr> <tr> <td>滝沢弘己(民生児童委員)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">【高橋町】</td> </tr> <tr> <td>松沢安弘(副区長)</td> <td>返町 惇(会計)</td> <td>佐藤 清(民生児童委員)</td> </tr> <tr> <td>宮川かほる(民生児童委員)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">【相森町】</td> </tr> <tr> <td>越 雅佳(副区長)</td> <td>梅本 薫(民生児童委員)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮本ケサミ(民生児童委員)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">【本郷町】</td> </tr> </table>	小林秋彦(副区長)	富沢慶吉(民生児童委員)		山際泰子(民生児童委員)	坪井由美子(主任児童委員)	【大谷町】	北沢範夫(副区長)	北沢初枝(民生児童委員)	利根川蓉児(民生児童委員)	滝沢弘己(民生児童委員)		【高橋町】	松沢安弘(副区長)	返町 惇(会計)	佐藤 清(民生児童委員)	宮川かほる(民生児童委員)		【相森町】	越 雅佳(副区長)	梅本 薫(民生児童委員)		宮本ケサミ(民生児童委員)		【本郷町】									
小林秋彦(副区長)	富沢慶吉(民生児童委員)																																	
山際泰子(民生児童委員)	坪井由美子(主任児童委員)	【大谷町】																																
北沢範夫(副区長)	北沢初枝(民生児童委員)	利根川蓉児(民生児童委員)																																
滝沢弘己(民生児童委員)		【高橋町】																																
松沢安弘(副区長)	返町 惇(会計)	佐藤 清(民生児童委員)																																
宮川かほる(民生児童委員)		【相森町】																																
越 雅佳(副区長)	梅本 薫(民生児童委員)																																	
宮本ケサミ(民生児童委員)		【本郷町】																																
評 議 員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">坂田由美子(保健補導員)</td> <td style="width: 33%;">山口幸子(保健補導員)</td> <td style="width: 33%;">篠原和子(保健補導員)</td> </tr> <tr> <td>内山廣子(保健補導員)</td> <td>町田真由美(保健補導員)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>返町ちか子(保健補導員)</td> <td>西方貴世子(日赤奉仕団代表)</td> <td style="text-align: right;">【大谷町】</td> </tr> <tr> <td>桜井多慈子(保健補導員)</td> <td>北沢悦子(保健補導員)</td> <td>中沢英子(保健補導員)</td> </tr> <tr> <td>古平たい子(保健補導員)</td> <td>栗山美千代(保健補導員)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>北沢千代子(保健補導員)</td> <td>田中武子(日赤奉仕団代表)</td> <td style="text-align: right;">【高橋町】</td> </tr> <tr> <td>佐藤孝子(保健補導員)</td> <td>青木孝子(保健補導員)</td> <td>池田綾子(保健補導員)</td> </tr> <tr> <td>中條ふさ子(保健補導員)</td> <td>竹前正子(保健補導員)</td> <td>寺沢知津子(保健補導員)</td> </tr> <tr> <td>中尾照美(日赤奉仕団代表)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">【相森町】</td> </tr> <tr> <td>羽生田順子(保健補導員)</td> <td>越 洋子(保健補導員)</td> <td>長谷川清子(保健補導員)</td> </tr> <tr> <td>黒崎三枝子(保健補導員)</td> <td>中村恒子(日赤奉仕団代表)</td> <td style="text-align: right;">【本郷町】</td> </tr> </table>	坂田由美子(保健補導員)	山口幸子(保健補導員)	篠原和子(保健補導員)	内山廣子(保健補導員)	町田真由美(保健補導員)		返町ちか子(保健補導員)	西方貴世子(日赤奉仕団代表)	【大谷町】	桜井多慈子(保健補導員)	北沢悦子(保健補導員)	中沢英子(保健補導員)	古平たい子(保健補導員)	栗山美千代(保健補導員)		北沢千代子(保健補導員)	田中武子(日赤奉仕団代表)	【高橋町】	佐藤孝子(保健補導員)	青木孝子(保健補導員)	池田綾子(保健補導員)	中條ふさ子(保健補導員)	竹前正子(保健補導員)	寺沢知津子(保健補導員)	中尾照美(日赤奉仕団代表)		【相森町】	羽生田順子(保健補導員)	越 洋子(保健補導員)	長谷川清子(保健補導員)	黒崎三枝子(保健補導員)	中村恒子(日赤奉仕団代表)	【本郷町】
坂田由美子(保健補導員)	山口幸子(保健補導員)	篠原和子(保健補導員)																																
内山廣子(保健補導員)	町田真由美(保健補導員)																																	
返町ちか子(保健補導員)	西方貴世子(日赤奉仕団代表)	【大谷町】																																
桜井多慈子(保健補導員)	北沢悦子(保健補導員)	中沢英子(保健補導員)																																
古平たい子(保健補導員)	栗山美千代(保健補導員)																																	
北沢千代子(保健補導員)	田中武子(日赤奉仕団代表)	【高橋町】																																
佐藤孝子(保健補導員)	青木孝子(保健補導員)	池田綾子(保健補導員)																																
中條ふさ子(保健補導員)	竹前正子(保健補導員)	寺沢知津子(保健補導員)																																
中尾照美(日赤奉仕団代表)		【相森町】																																
羽生田順子(保健補導員)	越 洋子(保健補導員)	長谷川清子(保健補導員)																																
黒崎三枝子(保健補導員)	中村恒子(日赤奉仕団代表)	【本郷町】																																



## 平成20年度 豊洲支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	古谷秀夫(市議会議員)【相之島町】 北沢雄一(市議会議員)【新田町】
監 事	北村成人(前年度支部長)【新田町】 中村成男(前年度副支部長)【小島町】
参 与	森山安夫(前年度副支部長)【新田町】 北村成人(前年度支部長)【新田町】 中村成男(前年度副支部長)【小島町】
支 部 長	小出忠男(区長会長)【豊島町】
副 支 部 長	荻原静雄(副区長会長)【小河原町】 吉池和夫(民生児童委員)【小河原町】
理 事	藤沢太三(区長) 岡沢重子(民生児童委員) 【高畑町】
	宮崎博元(区長) 駒沢貞弘(民生児童委員) 【南小河原町】
	浅井洋子(主任児童委員) 【小河原町】
	荒井寿夫(区長) 武内美福(民生児童委員) 【新田町】
	土屋博太郎(区長) 中島満雄(民生児童委員) 【小島町】
	三木一博(区長) 坂詰悦子(民生児童委員) 【相之島町】
	長谷川明(区長) 小谷原千幸(民生児童委員) 吉澤五子(民生児童委員)
	塚田春子(民生児童委員) 【北相之島町】
	小柳徳子(民生児童委員) 【豊島町】
評 議 員	土屋 子(副区長) 佐野節子(保健補導員会長) 藤沢太三(日赤奉仕団)【高畑町】
	浅川邦昭(副区長) 町田 徳(長生会会長) 竹内百合子(保健補導員)
	宮崎博元(日赤奉仕団) 【南小河原町】
	竹前雅行(副区長) 浅井杉子(保健補導員) 荻原静雄(日赤奉仕団) 【小河原町】
	佐々木喜美生(副区長) 笹井 修(老人会会長) 赤沼ふみ子(保健補導員)
	荒井寿夫(日赤奉仕団) 【新田町】
	山岸豊司(副区長) 土屋亀作(豊栄会会長) 江部友子(保健補導員)
	土屋博太郎(日赤奉仕団) 【小島町】
	藤田国良(副区長) 三木延子(保健補導員) 三木一博(日赤奉仕団) 【相之島町】
	伊勢秀夫(副区長) 小林優子(保健補導員)
	長谷川明(日赤奉仕団) 【北相之島町】
	目黒洋吉(副区長) 富井義子(保健補導員) 小出忠男(日赤奉仕団) 【豊島町】

## 平成20年度 旭ヶ丘支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	山崎和雄(元市議会議員)【北旭ヶ丘町】
監 事	馬場義直(区長)【光ヶ丘ニュータウン】
参 与	塚田周一(前区長)【旭ヶ丘町】 花岡昭男(前自治会長)【北旭ヶ丘町】 岩井三晃(前区長)【松川町】 土屋眞五(前区長)【光ヶ丘ニュータウン】
支 部 長	鈴木五十自(自治会長)【北旭ヶ丘町】
副 支 部 長	日向野靖司(区長)【旭ヶ丘町】 馬場義直(区長)【光ヶ丘ニュータウン】 熊井 勝(区長)【松川町】
理 事	池田 穰(副区長) 翠川 司(会計) 篠田喜一郎(公民分館長) 三ツ井敏夫(育成会長) 勝山年巳(交通防犯分会長) 山口敏夫(体育祭事部長) 石沢 正(民生児童委員) 小山昭代(民生児童委員) 大島初恵(民生児童委員) 【旭ヶ丘町】 ----- 山崎 始(副自治会長) 湯本隆文(会計) 返町忠吉(民生児童委員) 永田袈裟蔵(民生児童委員) 中里信子(民生児童委員) 【北旭ヶ丘町】 ----- 熊井 勝(区長) 鹿野洋子(民生児童委員) 【松川町】 ----- 相沢喜久雄(副区長) 勝山順三(会計) 三木邦俊(衛生部長) 荻原 滋(民生児童委員) 【光ヶ丘ニュータウン】
評 議 員	大熊哲注(行政部部長) 土屋晴重(行政部部長) 布施綾子(行政部部長) 山岸信夫(行政部部長) 真島金三(行政部部長) 【旭ヶ丘町】 ----- 花岡 孝(第一部長) 永田袈裟蔵(第二部長) 小宮山晴江(第三部長) 中村 正(第五部長) 清水典久(第六部長) 【北旭ヶ丘町】 ----- 和田昭彦(公民分館長) 木内寿美恵(保健補導員) 松村多恵子(保健補導員) 【松川町】 ----- 越 間琴(公民分館長) 木田久枝(保健補導員) 古畑 歩(保健補導員) 【光ヶ丘ニュータウン】

## 平成20年度 日野支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	善財文夫(市議会議員)【田の神町】
監 事	荻原袈裟三(公民分館第8ブロック長)【村山町】 丸山 敏(消防団第6分団長)【高梨町】
参 与	幅 明洋(日野小学校長) 古川和代(日野保育園長) 佐々木秀次(JA須高西部営農センター長) 藤田国良(農村環境改善センター所長) 涌井二夫(保護司)【塩川町】 小柳邦義(保護司)【塩川町】 竹内三男(保護司)【八重森町】 太田良江(保健補導員ブロック長)【高梨町】
支 部 長	小布施佑児(区会長ブロック長)【高梨町】
副 支 部 長	小柳賢児(区長会副ブロック長)【塩川町】 大峽栄治(民生児童委員地区会長)【塩川町】
理 事	金井敏広(区長) 竹内紀久子(民生児童委員) 【八重森町】 ----- 松山速雄(区長) 有賀昭治(民生児童委員) 【沼目町】 ----- 原 啓子(民生児童委員) 大橋好夫(民生児童委員) 海野光子(民生児童委員) 【塩川町】 ----- 木村善行(民生児童委員) 中島千恵子(民生児童委員) 【高梨町】 ----- 渋谷佳孝(区長) 相原保之(民生児童委員) 青木良文(主任児童委員) 【五閑町】 ----- 黒岩 致(区長) 池森寿雄(民生児童委員) 【村山町】 ----- 深海龍夫(区長) 渡邊 武(民生児童委員) 【田の神町】
評 議 員	神屋高信(区長代理) 小宮山勲(分館長) 小宮山久司(育成会長) 佐藤忠男(老人会長) 佐藤文子(保健補導員会長) 【八重森町】 ----- 寺澤三男(区長代理) 黒岩昇一(分館長) 勝山良治(育成会長) 西沢五郎(老人会長) 勝山公子(保健補導員会長) 【沼目町】 ----- 小柳邦義(区長代理) 山岸倉治(分館長) 古畑俊樹(育成会長) 小林伊助(老人会長) 東山文子(保健補導員会長) 羽生田慶三(農家組合長) 小柳袈裟男(身障協会支部長) 【塩川町】 ----- 小布施光勇(区長代理) 中島憲治(分館長) 中島俊孝(育成会長) 小布施五雄(老人会長) 黒岩幹雄(遺族会長) 【高梨町】 ----- 丸山孝徳(区長代理) 長原康俊(分館長) 長澤吉紀(育成会長) 黒岩京子(保健補導員会長) 【五閑町】 ----- 黒岩憲郎(区長代理) 黒岩紀志雄(育成会長) 徳永祥子(保健補導員会長) 【村山町】 ----- 竹田康雄(区長代理) 菅原宗男(分館長) 高村智幸(育成会長) 若菜すみ子(保健補導員会長) 【田の神町】

## 平成20年度 井上支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	堀内孝人(市議会議員)【中島町】 土谷フミエ(市議会議員)【米持町】
監 事	斉藤忠義(前前年度区長会地区会長)【福島町】 丸山 厚(前年度区長会地区会長)【福島町】
参 与	山岸清美(老人会長)【幸高町】 牛山達雄(JA須高井上支所長) 山崎悦夫(井上小学校長) 羽生田秀子(井上保育園長) 平出永子(千曲保育園長)
支 部 長	平野 正(区長会地区会長)【福島町】
副 支 部 長	林 豊(区長会地区副会長)【井上町】 弓田 忍(民生児童委員地区会長)【二睦町】
理 事	林 豊(区長) 羽生田公一(民生児童委員) 山岸民子(民生児童委員) 山岸たつ子(農協婦人部会長) 【井上町】 平野 正(区長) 須田幸一(民生児童委員) 【福島町】 堀内浩司(区長) 富澤親雄(民生児童委員) 【中島町】 近藤正弘(区長) 駒木吉治(民生児童委員) 【九反田町】 山岸昭雄(区長) 山岸理人(民生児童委員) 田幸重彦(主任児童委員) 【幸高町】 板倉充明(区長) 斉藤悦二(民生児童委員) 外谷はつ(民生児童委員) 山崎せつ子(農協婦人部副会長) 【米持町】 弓田正雄(区長) 弓田 忍(民生児童委員) 【二睦町】
評 議 員	牧かつお(区長代理) 竹前 勇(当役会計) 竹前春男(当役衛生) 一色真之(当役育成) 一色修治(分館長) 多留敏子(保健補導員) 坂本國子(保健補導員) 山崎加代子(保健補導員) 片桐千歳(保健補導員) 竹前美枝子(保健補導員) 島田あき子(保健補導員) 【井上町】 吉崎邦重(区長代理) 須田智雄(区会計) 羽鳥匡雄(分館長) 羽鳥和子(保健補導員) 平野慶子(保健補導員) 市川美恵子(保健補導員) 平野富士子(保健補導員) 【福島町】 牧誠一郎(区長代理) 佐藤行勇(土木委員長) 富澤繁雄(分館長) 斉藤英子(保健補導員) 荻原秀子(保健補導員) 【中島町】 穂刈之夫(区長代理) 塩崎幸則(分館長) 神田小千代(保健補導員) 塩崎教子(保健補導員) 【九反田町】 山岸正佳【区長代理(会計)】 柳澤文雄【区長代理(土木)】 山岸寿和(分館長) 赤松克枝(保健補導員) 山田清枝(保健補導員) 神林信子(保健補導員)【幸高町】 橋本雅好(区長代理) 上野経英(分館長) 荒井陽子(保健補導員) 黒岩節子(保健補導員) 小林令子(保健補導員) 宮沢麻美(保健補導員) 中島房子(保健補導員) 酒井正子(保健補導員) 【米持町】 弓田道雄(区長代理) 弓田友孝(分館長) 小山秀子(保健補導員) 三浦けい子(保健補導員) 【二睦町】

## 平成20年度 高甫支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	村石正郎(県議会議員)【下八町】 関野芳秀(市議会議員)【上八町】
監 事	荒井謙一(区長)【下八町】 市川国男(民生児童委員)【村石町】
参 与	一色修治(地域公民館長)【下八町】
支 部 長	酒井雅之(ブロック長)【明德町】
副 支 部 長	富沢良雄(副ブロック長)【野辺町】 田中勇蔵(民生児童委員)【明德町】
理 事	町田 毅(区長) 山上喜代志(区長代理) 関野志津(民生児童委員) 【上八町】 荒井謙一(区長) 荒井清治(副区長) 村石政夫(民生児童委員) 【下八町】 富沢良雄(区長) 中沢幸市(区長代理) 中沢伯夫(民生児童委員) 青木けさみ(連合婦人会長) 【野辺町】 青木 敬(区長) 永井宣示(区長代理) 市川国男(民生児童委員) 【村石町】 酒井雅之(区長) 小林民雄(副区長) 田中勇蔵(民生児童委員) 【明德町】 島田 薫(区長) 中村功吉(副区長) 吉田正俊(民生児童委員) 小嶋貞子(民生児童委員) 【望岳台】
評 議 員	成山賢誠(分館長) 神林昭雄(老人会長) 関野和子(保健補導員) 神林美根子(保健補導員) 関野八重子(保健補導員) 【上八町】 村石春信(分館長) 村石 守(老人会長) 村石多美子(保健補導員) 丸田信江(保健補導員) 【下八町】 丸山恵司郎(分館長) 富澤盛男(老人会長) 中沢周子(保健補導員) 竹前治美(保健補導員) 【野辺町】 青木 進(分館長) 小松法順(長寿会長) 青木安子(保健補導員) 清水己佐(保健補導員) 北村眞恵美(保健補導員) 【村石町】 陣内英雄(分館長) 橘 孝子(保健補導員) 山岸千恵子(保健補導員) 竹内美子(保健補導員) 【明德町】 石田 信(分館長) 飯島喜以子(保健補導員) 南澤廣江(保健補導員) 井崎はつえ(保健補導員) 朝比奈英子(保健補導員) 【望岳台】

## 平成20年度 仁礼支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	島田和子(市議会議員)【峰の原高原】 小笠原克夫(市議会議員)【夏端町】
監 事	駒津 昇(公民分館ブロック長)【米子町】 斉藤和則(育成会ブロック長)【米子町】
参 与	吉池 武(社会福祉協議会会長) 綿内剛美(仁礼コミュニティセンター館長) 宮沢雅雄(社会福祉協議会事務局長)
支 部 長	山岸朝美(区長会ブロック長)【仁礼町】
副 支 部 長	羽生田修(区長会副ブロック長)【亀倉町】 池田信輔(民生児童委員代表)【仁礼町】 樋口千代(保健補導員会代表)【亀倉町】
理 事	中嶋ゆり子(民生児童委員) 田中美洋子(民生児童委員) 樋口正美(主任児童委員) 関野マサル(保健補導員会代表) 【仁礼町】 ----- 田中富喜(民生児童委員) 竹中勝子(民生児童委員) 小田切里子(民生児童委員) 樋口千代(保健補導員会代表) 【亀倉町】 ----- 山下袈裟治(区長) 山口昭江(民生児童委員) 野本克子(保健補導員会代表)【夏端町】 ----- 竹前正勝(区長) 竹前香代子(民生児童委員) 竹前幸子(保健補導員会代表)【米子町】 ----- 谷口正典(区長) 山岸けさ子(民生児童委員) 坂田幸子(保健補導員会代表)【塩野町】 ----- 古川茂紀(区長) 富田浩二(民生児童委員) 山中勝世(保健補導員会代表)【峰の原高原】
評 議 員	卯之原宏(区長代理) 坪井道治(区会計) 中山祝次(公民分館長) 中島良仁(育成会長) 山岸市郎(老人クラブ) 中嶋道子(婦人会長) 中嶋志眞子(保健補導員) 青木啓子(育成委員) 【仁礼町】 ----- 竹前博次(区長代理) 南沢良生(区会計) 中嶋秀晴(公民分館長) 中山 亮(育成会長) 玉井朋義(老人クラブ) 山崎悦子(保健補導員) 竹前武久(育成委員) 【亀倉町】 ----- 加藤輝夫(区長代理) 仲村章夫(区会計) 佐藤孝雄(公民分館長) 高山嘉之(育成会長) 三田雅子(保健補導員) 坂口恭子(育成委員)【夏端町】 ----- 竹前貞夫(区長代理) 原 武彦(区会計) 駒津 昇(公民分館長) 斉藤和則(育成会長) 竹前嘉造(老人クラブ) 原山とよ子(保健補導員) 竹前和幸(育成委員) 【米子町】 ----- 山岸桓男(区長代理) 山岸敏郎(区会計) 小山和範(公民分館長) 山岸一信(育成会長) 坂田耕児(老人クラブ) 小山真知子(保健補導員) 山岸広幸(育成委員) 【塩野町】 ----- 福永一美(区長代理) 三上葉子(公民分館長) 田嶋 実(会計)【峰の原高原】

## 平成20年度 豊丘支部役員名簿

役 職 名	氏 名
顧 問	宮本勇雄(市議会議員)【大日向町】 春原友吉(須坂市農業委員)【大日向町】 坂田俊一(豊丘財産区議会議長)【豊丘上町】
監 事	宮本勇雄(前区長)【大日向町】 羽生田成一(前区長)【豊丘町】 山岸益雄(前区長)【豊丘上町】
参 与	佐藤訓行(豊丘小学校長) 菅沼義宣(豊丘地域公民館長) 羽生田郁雄(信州須坂農業小学校豊丘校長)【豊丘上町】 清水 清(身体障害者協会12支部長)【豊丘町】 市川雅幸(老人会長)【豊丘町】 大熊祐一(消防第11分団団長)【豊丘上町】
支 部 長	坂田茂美(区長)【豊丘上町】
副 支 部 長	森山睦男(区長)【豊丘町】 彦坂 亮(区長)【大日向町】
理 事	大西禎人(副区長) 山本芳文(副区長) 宮本時子(民生児童委員) 原口むつ子(保健補導員) 【大日向町】 酒井 清(副区長) 青木信一郎(副区長) 羽生田美奈子(民生児童委員) 内川 満(民生児童委員) 小林八重子(保健補導員) 【豊丘町】 坂田久雄(副区長) 阪田 修(副区長) 小林幸代(主任児童委員) 坂田豊子(民生児童委員) 小林いつじ(保健補導員) 【豊丘上町】
評 議 員	桑島芳秀(一組組長) 春原忠夫(二組組長) 野口享志(分館長) 丸田周一(育成会長) 宮田よし子(保健補導員) 【大日向町】 外山好房(一組組長) 金沢正人(二組組長) 小林 忠(三組組長) 黒岩和男(四組組長) 早川和哉(五組組長) 藤沢文夫(六組組長) 小山雅功(七組組長) 須田 巖(八組組長) 長谷川誠(分館長) 宮崎純一(育成会長) 下平純子(保健補導員) 羽生田和子(保健補導員) 森山寿津子(保健補導員) 青木和江(保健補導員) 荒井悦子(保健補導員) 高橋千穂(保健補導員) 舞沢きく子(保健補導員) 【豊丘町】 山岸清志(一組組長) 山岸徳行(二組組長) 坂田準一(三組組長) 坂田佐佐春(四組組長) 羽生田啓太郎(五組組長) 小林道男(分館長) 山岸信也(育成会長) 坂田千津子(保健補導員) 小川明美(保健補導員) 坂田洋子(保健補導員) 坂田好美(保健補導員) 【豊丘上町】

# 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会定款

## 第1章 総 則

### (目 的)

第1条 この社会福祉法人（以下「本会」という。）は、須坂市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

### (事 業)

第2条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- (2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- (4) 前3項のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業
- (5) 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡
- (6) 共同募金事業への協力
- (7) 居宅介護支援事業
- (8) ホームヘルプサービス事業
- (9) 老人デイサービスセンターぬくもり園の設置運営
- (10) 老人デイサービスセンターことぶきの設置運営
- (11) 須坂市老人デイサービスセンターすえひろの管理・経営
- (12) 訪問入浴サービス事業
- (13) 障害福祉サービス事業（居宅介護、重度訪問介護、行動援護）
- (14) 食の自立支援事業の受託
- (15) 福祉移送サービス事業
- (16) 生きがいデイサービス事業の受託
- (17) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業の受託
- (18) ボランティア活動の振興
- (19) 須坂市福祉ボランティアセンターの管理・経営
- (20) 老人福祉センター永楽荘の設置運営
- (21) 須坂市老人福祉センターくつろぎ荘の管理・経営
- (22) 須坂市精神障害者授産施設ぶどうの家の管理・経営
- (23) 福祉サービス利用援助事業
- (24) 生活福祉資金貸付事業
- (25) 心配ごと相談事業
- (26) その他本会の目的達成のため必要な事業



(名 称)

第3条 本会は、社会福祉法人須坂市社会福祉協議会という。

(経営の原則)

第4条 本会は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的に経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図るものとする。

(事務所の所在地)

第5条 本会の事務所を、長野県須坂市大字須坂 476 番地 1 に置く。

## 第2章 役 員

(役員の数)

第6条 本会には、次の役員を置く。

(1) 理 事 14 名

(2) 監 事 2 名

2 役員を選任に当たっては、各役員について、その親族その他特殊の関係がある者が、理事のうちに3名を超えて含まれてはならず、監事のうちにこれらの者が含まれてはならない。

(会長、副会長の選任及び法人の代表権)

第7条 本会に、理事たる会長1名、副会長2名を置き、理事の互選により選任する。

2 会長のみが本会を代表し、会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。

4 会長、副会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名した理事が、順次にその職務を代理する。

5 会長個人と利益相反する行為となる事項及び双方代理となる事項については、第2項の規定にかかわらず、理事会において選任する他の理事が会長の職務を代理する。

(常務理事)

第8条 本会に常務理事1名を置き、理事の中から会長が指名する。

2 常務理事は会長、副会長を補佐し、会長の命を受けて、本会の常務を処理する。

(役員任期)

第9条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 会長、副会長、常務理事任期は、理事としての在任期間とする。

(役員選任等)

第10条 理事は、評議員会において選任し、会長が委嘱する。

2 監事は、評議員会において選任する。

3 監事は、本会の理事、評議員、職員及びこれらに類する他の職務を兼任することができない。

(役員報酬等)

第11条 役員報酬については、勤務実態に即して支給することとし、役員地位にあることのみによっては、支給しない。

- 2 役員には費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関する規定は、理事会の議決を経て会長が別に定める。

(理事会)

第12条 この定款に別段の定めのあるもののほか、本会の業務の決定は、理事をもって組織する理事会によって行う。ただし、日常の軽易な業務は会長が専決し、これを理事会に報告する。

- 2 理事会は、会長がこれを招集する。
- 3 会長は、理事総数の3分の1以上の理事又は監事から会議に付議すべき事項を示して理事会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から1週間以内にこれを招集しなければならない。
- 4 理事会に議長を置き、議長はその都度選任する。
- 5 理事会は、理事総数の3分の2以上の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。
- 6 前項の場合において、あらかじめ書面をもって、欠席の理由及び理事会に付議される事項についての意思を表示した者は、出席者とみなす。
- 7 理事会の議事は、法令に特別の定めがある場合及びこの定款に別段の定めがある場合を除き、理事総数の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 8 理事会の決議について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることができない。
- 9 議長及び理事会において選任した理事2名は、理事会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。

(監事による監査)

第13条 監事は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況を監査しなければならない。

- 2 監事は、毎年定期的に監査報告書を作成し、理事会及び、評議員会に報告するものとする。
- 3 監事は、前項に定めるほか、必要があると認めるときは、理事会及び評議員会に出席して意見を述べるものとする。

### 第3章 顧問及び参与

(顧問及び参与)

第14条 本会に顧問及び参与若干名を置く。

- 2 顧問及び参与は、理事会の同意を得て会長が委嘱する。
- 3 顧問は、本会の業務について会長の諮問に答え又は意見を具申する。
- 4 参与は、本会の業務の運用に参与する。
- 5 任期については、役員任期に準ずる。

## 第4章 評議員及び評議員会

### (評議員会)

第15条 本会に、評議員会を置く。

- 2 評議員会は、37名の評議員をもって組織する。
- 3 評議員会は、会長が招集する。
- 4 会長は、評議員総数の3分の1以上の評議員又は監事から会議に付議すべき事項を示して評議員会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から20日以内に、これを招集しなければならない。
- 5 評議員会に議長を置く。
- 6 評議員会の議長は、その都度評議員の互選とする。
- 7 評議員会は、評議員総数の過半数の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。
- 8 この定款に別段の定めのあるもののほか、評議員会の議事は、評議員総数の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 9 評議員会の決議について、特別の利害関係を有する評議員は、その議事の議決に加わることができない。
- 10 議長及び評議員会において選任した評議員2名は、評議員会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。
- 11 評議員の報酬については、勤務実態に即して支給することとし、評議員の地位にあることのみによっては、支給しない。
- 12 評議員には費用を弁償することができる。

### (評議員会の権限)

第16条 この定款に別段の定めのある場合を除くほか、次号に掲げる事項については理事会の議決を経て、原則として評議員会の議決を得なければならない。

- (1) 予算、決算、基本財産の処分、事業計画及び事業報告
- (2) 予算外の新たな義務の負担又は権利の放棄
- (3) 定款の変更
- (4) 合併
- (5) 解散(合併又は破産による解散を除く。以下この条において同じ。)
- (6) 解散した場合における残余財産の帰属者の選定
- (7) その他、本会の業務に関する重要事項で、理事会において必要と認める事項

2 評議員会は、本会の業務若しくは財産の状況又は役員の仕事執行の状況について、役員に対して意見を述べ、若しくはその諮問に答え又は役員から報告を徴することができる。

### (評議員の資格等)

第17条 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験ある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。

2 評議員の委嘱に当たっては、各評議員について、その親族その他特殊の関係がある者が3名を超えて含まれてはならない。

3 評議員の選任に関する規程は、別に定める。

(評議員の任期)

第18条 評議員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠によって就任した評議員の任期は、前任者の残任期間とする。

## 第5章 会 員

(会 員)

第19条 本会に会員を置く。

2 会員は、本会の目的に賛同し、目的達成のため必要な援助を行うものとする。

3 会員に関する規程は、別に定める。

## 第6章 委 員 会

(委 員 会)

第20条 本会に委員会を置くことができる。

2 委員会は、専門的事項について、本会の運営に参画し、或いは会長の諮問に答え、又は意見を具申する。

3 委員会に関する規程は、別に定める。

## 第7章 事務局及び職員

(事務局及び職員)

第21条 本会の事務を処理するため事務局を置く。

2 本会に、事務局長1名置くほか、職員若干名を置き、会長が任免する。

3 事務局及び職員に関する規程は、別に定める。

## 第8章 資産及び会計

(資産の区分)

第22条 本会の資産は、これを分けて基本財産、運用財産及び公益事業用財産の三種とする。

2 基本財産は、次の各号に掲げる財産をもって構成する。

(1) 基本財産 定期預金 100万円

(2) 土 地

(ア) 須坂市老人福祉センター「永楽荘」 宅地 延面積 4,685.60㎡

長野県須坂市大字日滝字郷原 403番地3、同404番地、同406番地、同407番地1、同407番地2、同408番地1、同409番地1、同410番地2、同411番地1、同412番地1、同495番地1所在

(イ) デイサービスセンター「ぬくもり園」・「ことぶき」 宅地 延面積 3,754.65㎡

長野県須坂市大字野辺字竹ノ春 1335番地7、同1340番地6、同1341番地2、同1341番地8所在

(3) 建 物

(7) 須坂市老人福祉センター「永楽荘」

長野県須坂市大字日滝字郷原 406・407 番地所在

鉄筋コンクリート 2 階建 1 棟 延面積 783.60 m<sup>2</sup>

増築大広間鉄骨平屋建 1 棟 面積 265.60 m<sup>2</sup>

(i) デイサービスセンター「ぬくもり園」

長野県須坂市大字野辺字竹ノ春 1341 番地 2 所在

鉄骨造平屋建 1 棟 面積 579.67 m<sup>2</sup>

増築分 鉄骨造（一部木造）平屋建 1 棟 面積 146.05 m<sup>2</sup>

(ii) デイサービスセンター「ことぶき」

長野県須坂市大字野辺字竹ノ春 1335 番地 7 所在

木造平屋建 1 棟 面積 180.52 m<sup>2</sup>

3 運用資産は、基本財産、公益事業用財産以外の財産とする。

4 基本財産に指定されて寄附された金品は、速やかに第 2 項に掲げるため、必要な手続きをとらなければならない。

(基本財産の処分)

第 23 条 基本財産を処分し、又は担保に供しようとするときは、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決を経て、長野県知事の承認を得なければならない。ただし、社会福祉・医療事業団に対して基本財産を担保に供する場合には、長野県知事の承認は必要としない。

(資産の管理)

第 24 条 本会の資産は、理事会の定める方法により、会長が管理する。

2 資産のうち現金は、確実な金融機関に預け入れ、確実な信託会社に信託し、又は確実な有価証券に換えて、管理するものとする。

(特別会計)

第 25 条 本会は、特別会計を設けることができる。

(予 算)

第 26 条 本会の予算は、毎会計年度開始前に、会長において編成し、理事総数の 3 分の 2 以上の同意を得、評議員会の議決を得なければならない。

(決 算)

第 27 条 本会の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支決算書は、毎会計年度終了後 2 月以内に会長において作成し、監事の監査を経てから、理事会の認定を得、評議員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた書類及びこれに関する監事の意見を記載した書面については、各事務所に備えて置くとともに、本会の会員及びこの法人が提供する福祉サービスの利用を希望する者その他の利害関係人から請求があった場合には、正当な理由がある場合を除いて、これを閲覧に供しなければならない。

3 会計の決算上繰越金を生じたときは、次会計年度に繰り越すものとする。ただし、必要な場合には、その全部又は一部を基本財産に編入することができる。

(会計年度)

第28条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(会計処理等)

第29条 本会の会計処理状況は、常に明確にしておかなければならない。

2 本会の会計に関しては、法令等及びこの定款に定めのあるもののほか、理事会において定める経理規程により処理する。

(臨機の措置)

第30条 予算をもって定めるもののほか、新たに義務の負担をし、又は権利の放棄をしようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決を得なければならない。

## 第9章 解散及び合併

(解 散)

第31条 本会は、社会福祉法第46条第1項第1号及び第3号から第6号までの解散事由により解散する。

2 社会福祉法第46条第1項第1号又は第3号に規定する解散をする場合には、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決により、長野県知事の認可又は認定を受けなければならない。

(残余財産の帰属)

第32条 解散(合併または破産による解散を除く。)した場合における残余財産は、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決を経て、社会福祉法人のうちから選出されたものに帰属する。

(合 併)

第33条 合併しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員総数の3分の2以上の議決を経て、長野県知事の認可を受けなければならない。

## 第10章 定款の変更

(定款の変更)

第34条 この定款を変更しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決により、長野県知事の認可(社会福祉法第43条第1項に規定する厚生省令で定める事項に係るものを除く。)を受けなければならない。

2 前項の厚生省令で定める事項に係る定款の変更をしたときは、遅滞なくその旨を長野県知事に届け出なければならない。

## 第11章 公告の方法、その他

(公告の方法)

第35条 本会の公告は、社会福祉法人須坂市社会福祉協議会の掲示場に掲示するとともに、本会の広報紙に掲載して行う。

(施行細則)

第36条 この定款の施行についての細則は、理事会において定める。

厚生省社第 28 号	昭和 43 年 1 月 30 日付	厚生大臣認可
厚生省社第 182 号	昭和 44 年 2 月 2 日付	厚生大臣認可(定款一部改正)
厚生省社第 706 号	昭和 51 年 8 月 2 日付	厚生大臣認可(定款一部改正)
厚生省社第 259 号	昭和 56 年 3 月 20 日付	厚生大臣認可(定款一部改正)
長野県指令 63 厚第 804 号	平成元年 3 月 30 日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県指令 6 厚第 587 号	平成 6 年 9 月 22 日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県指令 9 厚第 171 号	平成 9 年 5 月 14 日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県指令 10 厚第 285 号	平成 10 年 6 月 23 日付	長野県知事認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令 11 長地厚第 76 号	平成 11 年 5 月 18 日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令 11 長地厚第 76-7 号	平成 11 年 7 月 1 日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令 11 長地厚第 76-16 号	平成 12 年 2 月 29 日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令 13 長地厚第 15-8 号	平成 13 年 5 月 1 日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令 18 長地厚第 113 号	平成 18 年 7 月 26 日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)
長野県長野地方事務所指令 19 長地福第 35 号 5	平成 19 年 7 月 9 日付	長野県長野地方事務所長認可(定款一部改正)

# 定 款 運 営 内 規

社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会

改正	昭和 43 年 5 月 6 日	昭和 51 年 3 月 23 日	平成 9 年 5 月 12 日
	昭和 44 年 3 月 28 日	昭和 60 年 9 月 20 日	平成 10 年 3 月 19 日
	昭和 45 年 3 月 27 日	昭和 63 年 3 月 30 日	(全部改正)
	昭和 46 年 11 月 29 日	平成 4 年 3 月 19 日	平成 13 年 3 月 21 日
	昭和 47 年 3 月 30 日	平成 6 年 3 月 15 日	平成 17 年 3 月 18 日
	昭和 48 年 2 月 6 日	平成 6 年 8 月 10 日	平成 18 年 3 月 17 日
	昭和 50 年 3 月 31 日	平成 9 年 3 月 21 日	平成 19 年 10 月 1 日

## 1 第 2 章 役 員

### 第 7 条第 1 項

区長会長、民協会長を副会長に選任する。

## 2 同 章

### 第 7 条第 3 項

会長事故あるときは、区長会から選任された副会長がその職務を代理する。

前者に事故あるときは他の副会長がこれにあたる。

## 3 同 章

### 第 10 条

理事は、次の職名にあたるものを委嘱する。別紙

## 4 第 3 章 顧問及び参与

### 第 14 条第 1 項

① 顧問には、須坂市長、市選出県議会議員及び市議会議員並びに前社協会長の職にあるものを委嘱する。

② 参与には、市副市長及び市教育長の職にあるものを委嘱する。

## 5 第 4 章 評議員及び評議員会

### 第 17 条第 3 項

評議員は、次の職名にあたるものを委嘱する。別紙

## 6 第 5 章 会 員

### 第 19 条第 3 項

① 本会の会員は、須坂市に在住し、本会の趣旨に賛同するものをもって会員とする。

② 会員の種類は、普通会員、篤志会員及び特別会員の 3 種とする。

③ 会員の会費は年額とし、普通会員 500 円、篤志会員 2,000 円及び特別会員 5,000 円とする。ただし、特別会員に、表礼を交付する。





# 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会支部規約（案）

## 第1章 総 則

（名称及び事務所）

第1条 本会は、社会福祉法人須坂市社会福祉協議会 支部といい事務所を に置く。

（目 的）

第2条 本会は、当地区内における社会福祉事業の能率的運営と組織的活動を促進し、地域住民の福祉増進を図るとともに、須坂市社会福祉協議会の目的達成に寄与することをもって目的とする。

（事 業）

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 当支部の社会福祉事業の計画並びに推進
- (2) 当地区における社会福祉関係資料の調査及び研究
- (3) 社会福祉に関する諸募金の協力
- (4) 生活環境の改善に関する事項
- (5) その他本会の事業達成に必要な事項

## 第2章 会 員

（会 員）

第4条 本会の会員は、須坂市社会福祉協議会の会員で、当地区に居住するものをもって会員とする。

## 第3章 役 員

（役員の種類及び定数）

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 理 事 名
- (2) 監 事 名

2 理事のうち1名を支部長、 名を副支部長とする。

（役員を選任）

第6条 支部長、副支部長は、理事会において選任する。

2 理事及び監事は、評議員会において会員の中から選任する。

（職 務）

第7条 支部長は、本会を代表し会務を統轄する。

2 副支部長は、支部長を補佐し、支部長が事故あるときは、あらかじめ支部長の指名した副支部長が、その職務を代理する。副支部長のうち1名は会計をつかさどる。

3 監事は理事の会務の執行、会計、財産の状況等を監査する。監事は理事、評議員を兼ねることができない。

(理事会)

第8条 理事は理事会を組織し、本会の業務を決定する。

但し、日常軽易な業務は支部長が専決し、これを理事会に報告する。

2 理事会の業務は、次のとおりである。

- (1) 年度事業計画及び予算に関する事項
- (2) 評議員会に付議する事項
- (3) 評議員会の議決で委任された事項
- (4) 諸規定の制定及び改廃に関する事項
- (5) その他支部長が付議した事項

(会議)

第9条 理事会は、支部長が招集し、その議長となる。

2 理事会の議事は、出席理事の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

3 理事会に出席できない理事は、あらかじめ通告された事項についてのみ代理者に権限を委任し、又は文書で議決に加わることができる。

(任期及び補充)

第10条 理事及び監事の任期は 年とする。但し、再任を妨げない。

2 補欠により就任した理事及び監事の任期は、前任者の残任期間とする。

3 公職及び団体代表の故をもって役員となったものの任期は、その在職期間とする。

## 第4章 顧問及び参与

(顧問及び参与)

第11条 本会に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、理事会の議決により支部長が委嘱する。

3 顧問は、重要な会務について支部長の諮問に答える。

4 参与は、会務の運用に参与する。

## 第5章 評議員及び評議員会

(評議員会)

第12条 本会に評議員 名をもって構成する評議員会を置く。

(評議員の選任)

第13条 評議員会は、別に定めるところにより、会員のうちから選任する。

(評議員会の権限)

第14条 評議員会は、次の事項を審議する。

- (1) 年度事業計画並びに予算決算に関する事項
- (2) 重要諸規定制定及び改廃に関する事項
- (3) その他支部長が付議した事項

## (会 議)

第15条 評議員会は、支部長がこれを招集し、その議長となる。

- 2 評議員会は毎年回これを開く。但し、臨時に開くことができる。必要と認めるときは、評議員会をもって総会に代えることができる。
- 3 支部長は、評議員の5分の1以上から付議事項を示して招集を請求された場合は、評議員会を招集しなければならない。
- 4 評議員会の議事は、出席評議員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 評議員会に出席できない評議員は、あらかじめ通告された事項について代理者にその権限を委任し、又は、文書をもって議決に加わることができる。

## (任期及び補充)

第16条 評議員の任期は 年とする。但し、再任を妨げない。

- 2 補欠によって就任した評議員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 公職及び団体代表の故をもって評議員となったものの任期は、その在職期間とする。

## 第6章 資産及び会計

### (資産の種類)

第17条 本会の資産は、次のとおりとする。

- (1) 別紙財産目録記載の財産
- (2) 須坂市社会福祉協議会よりの交付金
- (3) 資産より生ずる果実
- (4) その他の収入

### (資産の保管)

第18条 本会の資産は、理事会の議を経て、支部長がこれを保管する。

- 2 資産のうち現金は、理事会の議を経て、確実な金融機関又は郵便官署に預け入れるものとする。

### (予 算)

第19条 本会の予算は、毎会計年度前に支部長において編成し、理事会の議を経て評議員会の議決を得なければならない。

### (決 算)

第20条 本会の収入支出決算は、毎会計年度終了後3ヵ月以内に評議員会の承認を得なければならない。

### (会計年度)

第21条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる。

## 第7章 解 散

### (解 散)

第22条 本会の解散は、須坂市社会福祉協議会の指令による。

- 2 解散後の残余財産は、須坂市社会福祉協議会に帰属するものとする。

## 第8章 規約の変更

(規約の変更)

第23条 この規約を変更しようとするときは、理事の4分の3以上の同意と、評議員会において出席評議員4分の3以上の議決を経なければならない。

(付 則)

第1条 この規約の施行について、必要な細則は、理事会において定める。

第2条 この規約は 年 月 日から施行する。